

女性の就業ニーズ調査

報告書

令和元年度

横浜市政策局男女共同参画推進課

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査対象者	1
3. 調査方法	1
4. 調査実施期間	1
5. 回答者の属性	
(1) 最終学歴	2
(2) 現在、結婚しているか	2
(3) 家事・育児・介護の分担状況	3
(4) 夫・パートナーの年収	3
(5) 子どもの有無	4
(6) 子ども（末子）の年齢	4
(7) 通勤時間	5
(8) 収入を伴う仕事をしている人の働き方	5
(9) 正規雇用での勤務経験の有無	6
(10) 収入を伴う仕事をしている人の年収	7
(11) 収入を伴う仕事をしていない人の現況	7

II 調査の結果

1. 現在、収入を伴う仕事をしている人	
問1 現在の職種	8
問2 転職や再就職経験の有無	8
問3 転職や再就職の理由	9
問4 直近の転職や再就職までの期間（ブランク）	9
問5 将来の管理職希望	10
問6 管理職希望理由	12
問7 管理職を希望しない理由	12
問8 将来希望する働き方	13
問9 現在働いている理由	13
問10 現在のワーク・ライフ・バランスの満足度	14
問11 現在のワーク・ライフ・バランスに満足していない理由	15
問12 職場での性別による処遇の違い	16
問13 男女間で差があると感じること	16

2. 現在、収入を伴う仕事をしていない人	
問 14 過去の収入を伴う就業経験	17
問 15 退職時期	17
問 16 退職してからの期間	18
問 17 退職の主な理由	18
問 18 家事・育児・介護に専念せざるを得なかった理由	19
問 19 フルタイムでの就業経験の有無	20
問 20 就業時の最も高い年収	20
問 21 今後の就業希望	21
問 22 就業したい理由	21
問 23 就業する場合に希望する働き方、将来的な働き方	22
問 24 今後、仕事をする上での不安や問題	23
問 25 今後、仕事を決める上で重視すること	23
問 26 今後も就業しない、必要がない理由	24
3. 全ての人	
問 27 横浜市男女共同参画センター「女性としごと 応援デスク」の利用希望	25
問 28 女性が働くことや働き続けることについての考え（自由回答）	25

[巻末資料]

調査票	34
単純集計表	47

1 調査の概要

1 調査の目的

横浜市では、横浜市男女共同参画行動計画に基づき、あらゆる分野における女性の活躍推進や、男女共同参画社会の実現に向けた理解の促進に取り組んでいる。

本調査は、第5次横浜市男女共同参画行動計画（令和3年度から7年度まで）の策定に向けて、女性の就業に関する状況、希望や悩み、必要とされる支援などを把握し、横浜市の施策や市内企業の取組をさらに進めるための基礎資料とすることを目的に実施したものである。

2 調査対象者

(1) 横浜市内在住の満20歳以上49歳以下の女性

(2) 1,000人

横浜市の人口構成比におおむね基づき、年代別（5歳ごと）に割り付けを行い、かつ、有業者〔現在収入を伴う仕事をしている人（育児・介護休業の取得者や自営・家族従業、家庭内職・在宅ワークを含む）〕と無業者の回答割合を1対1とし、500人ずつとした。また、本人の職業が「学生」の者は本調査の対象者から除外した。

横浜市の人口構成比（第98回横浜市統計書より）

年齢	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	合計
構成比	14.1%	13.3%	14.6%	16.3%	19.4%	22.4%	100.0%

回収内訳

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	合計
有業者数	71人	66人	73人	82人	97人	111人	500人
無業者数	47人	80人	83人	81人	97人	112人	500人
合計数	118人	146人	156人	163人	194人	223人	1,000人
構成比	11.8%	14.6%	15.6%	16.3%	19.4%	22.3%	100.0%

※なお「無業者」は、「20～24歳」で多数を占める「学生」を除外した影響もあり、有効回収数が少なくなったため、「25～29歳」と「30～34歳」の「無業者」で補填を行った。

3 調査方法

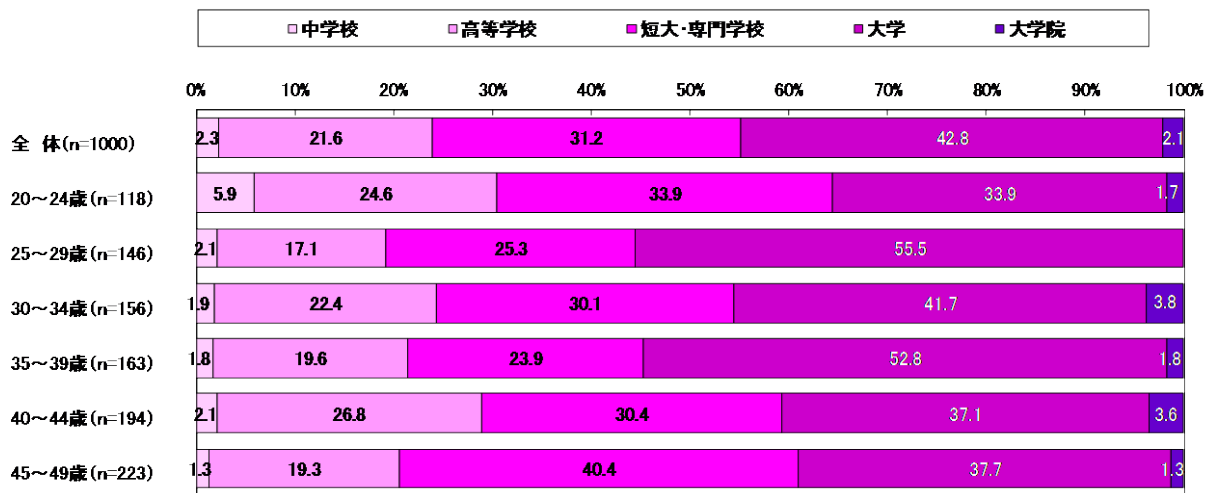
インターネット調査（登録モニターによるWEB調査）

4 調査実施期間

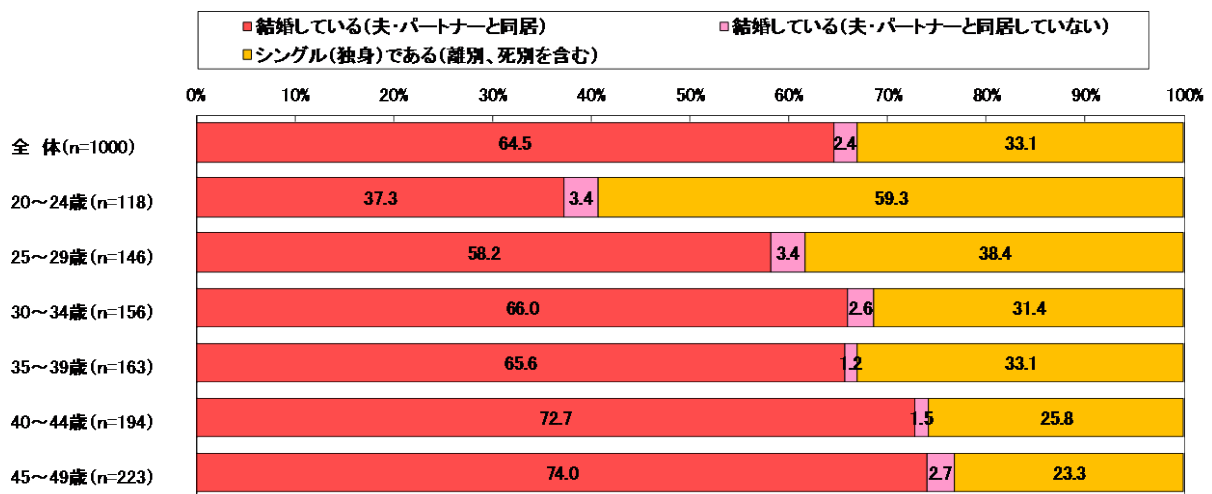
令和元年12月11日（水）～12月31日（火）

5 回答者の属性

(1) 最終学歴

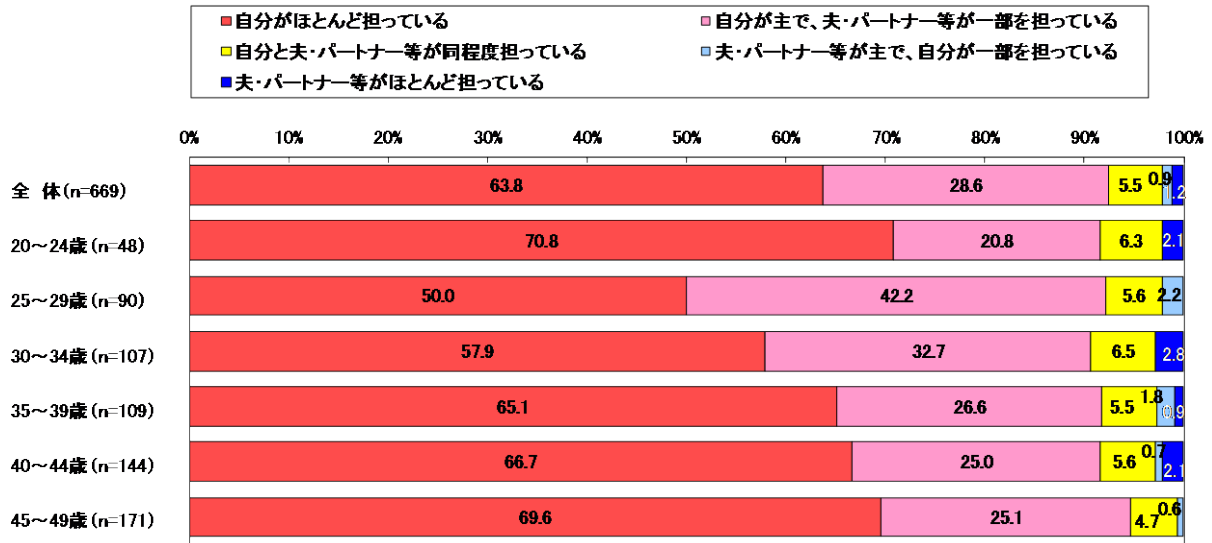


(2) 現在、結婚しているか

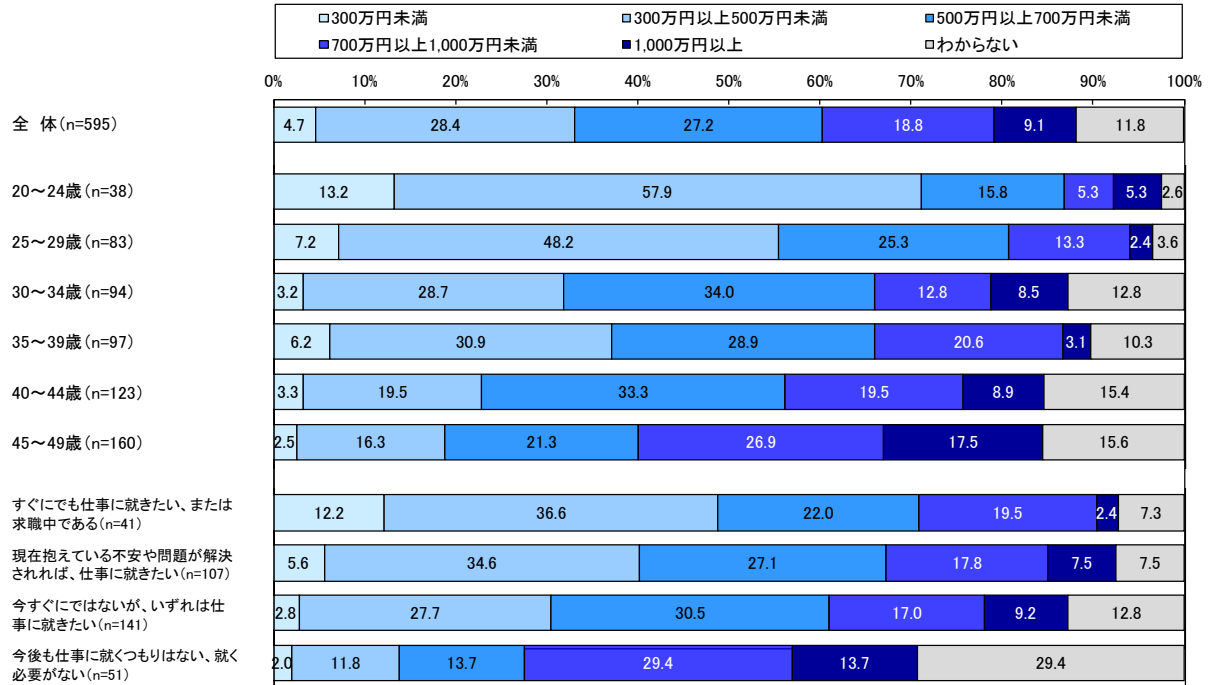


(3) 家事・育児・介護の分担状況

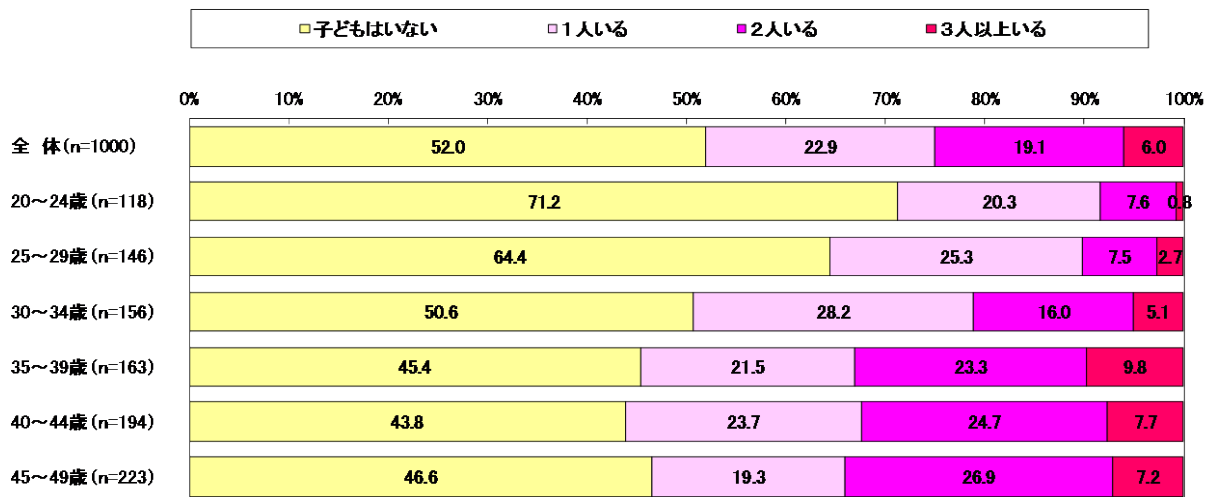
※「結婚している」を選択した者のみ回答



(4) 夫・パートナーの年収

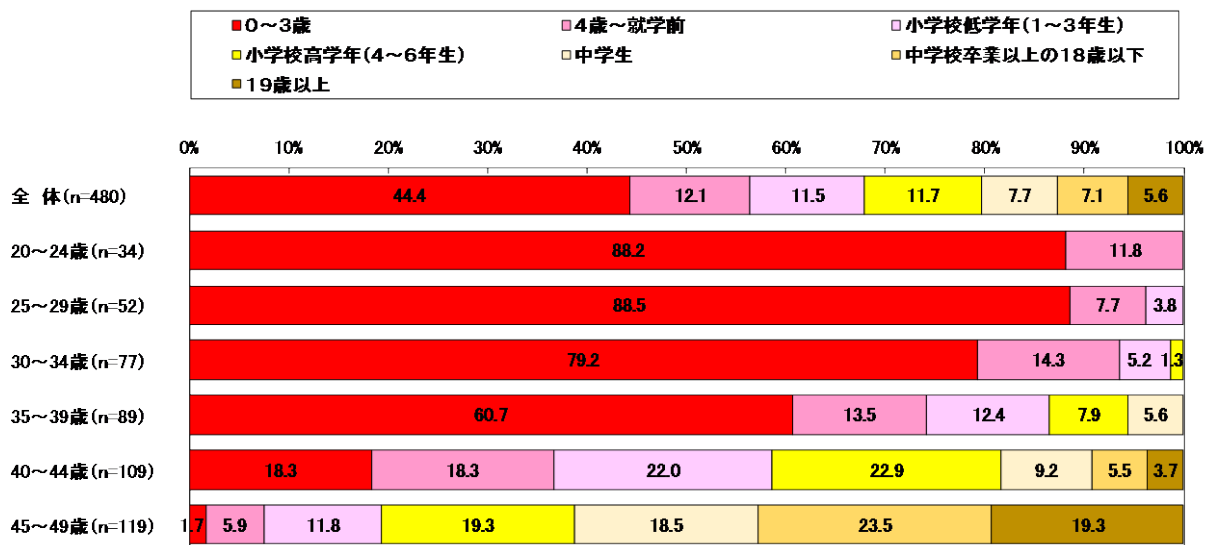


(5) 子どもの有無（同居、別居は問わない）

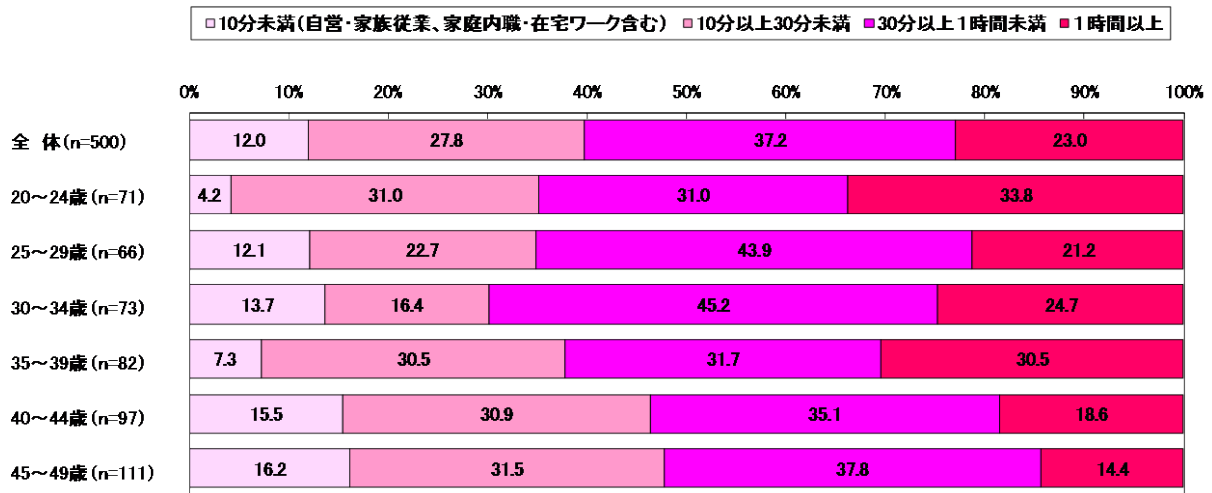


(6) 子ども（末子）の年齢

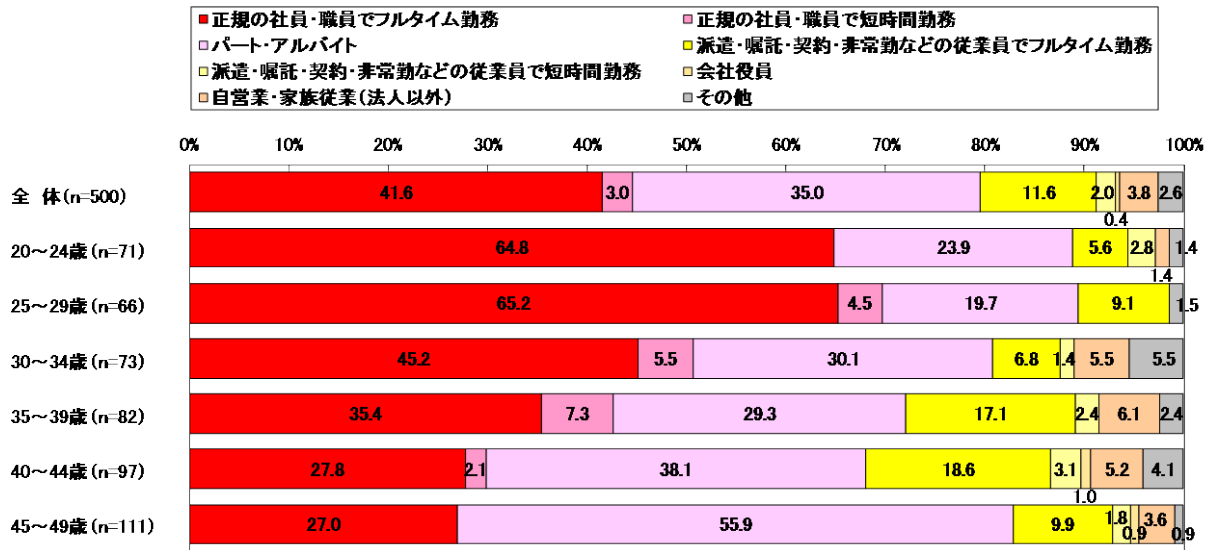
※ (7) で「1人いる」「2人いる」「3人以上いる」を選択した者のみ回答



(7) 通勤時間



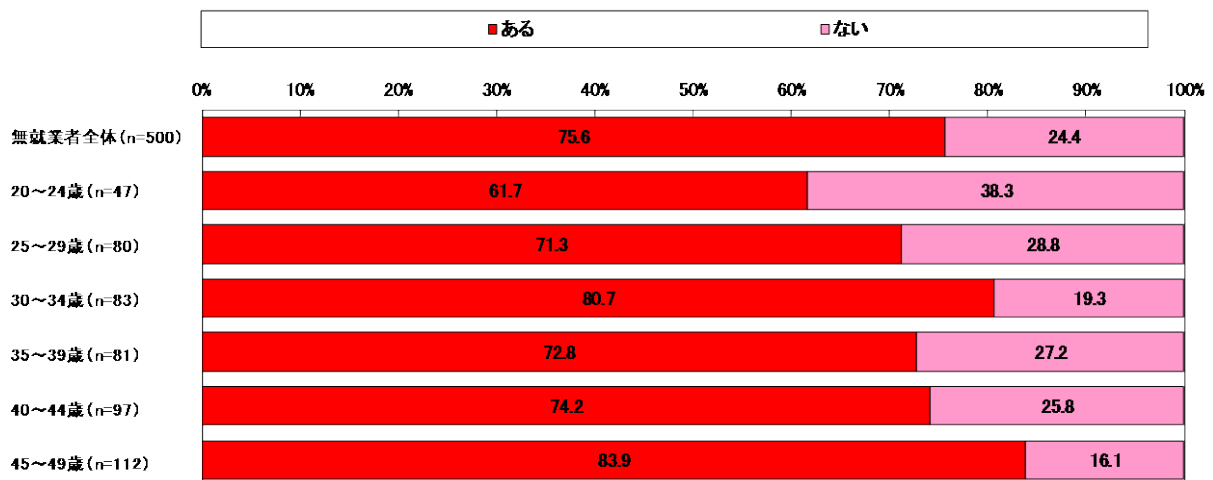
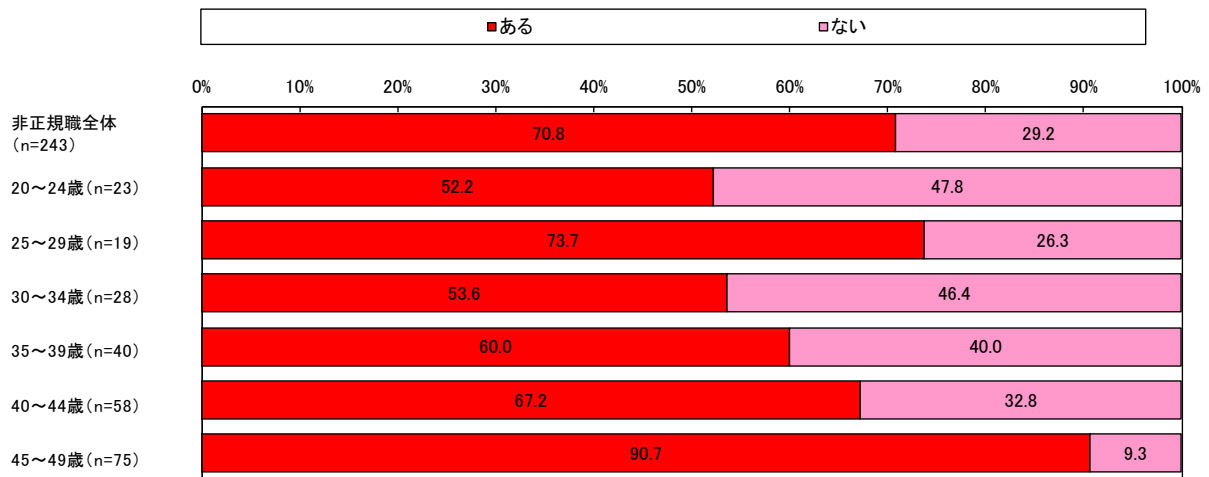
(8) 収入を伴う仕事をしている人の働き方(雇用形態)



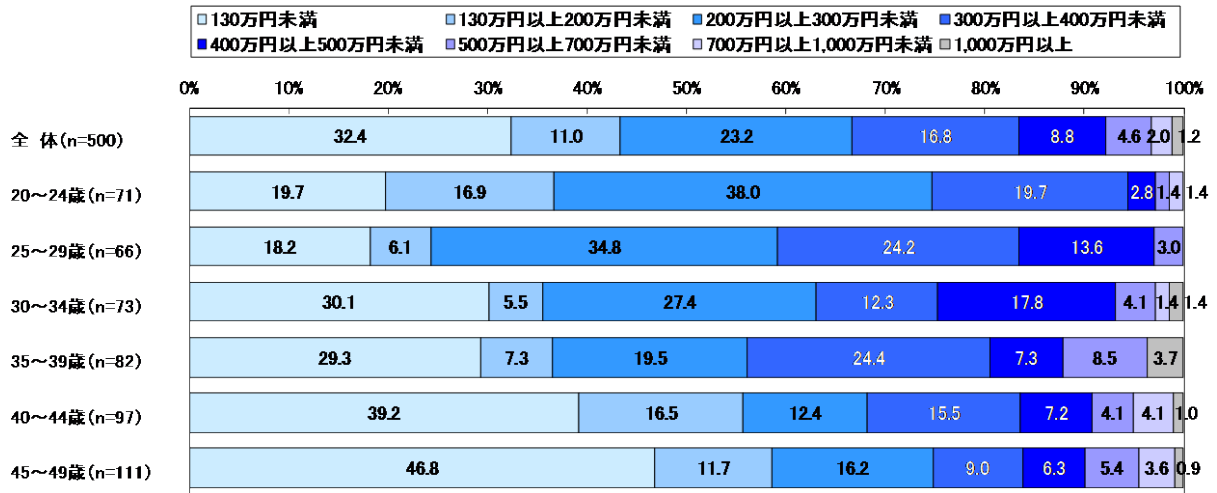
※育児休業・介護休業などを取得中の場合は、取得前の雇用形態を選択している。

(9) 正規雇用での勤務経験の有無（フルタイム、短時間勤務は問わない）

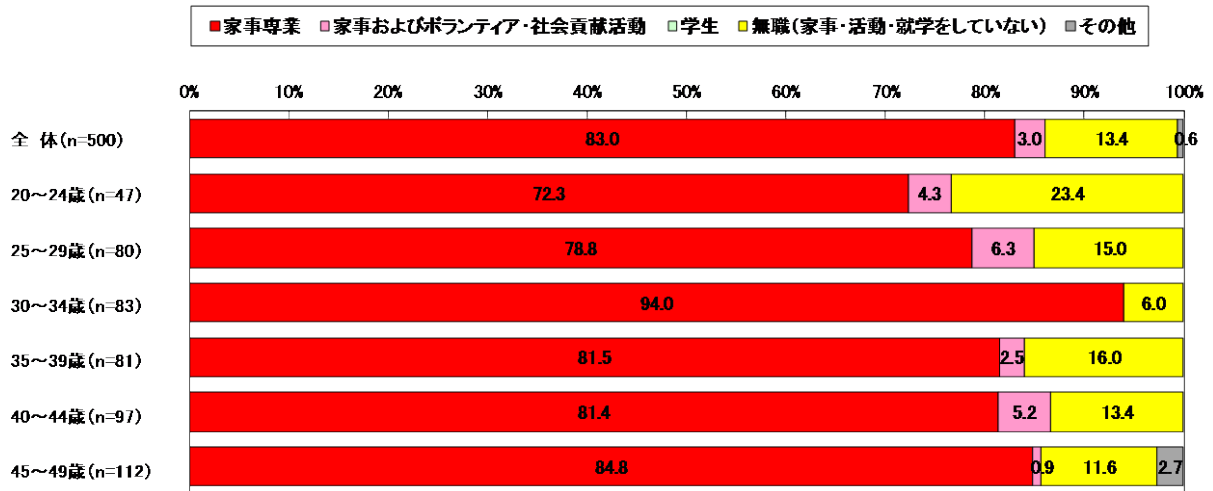
※（9）で「収入を伴う仕事をしていない」を選択した者及び（11）で「パート・アルバイト」「派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務」「派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務」を選択した者のみ回答



(10) 収入を伴う仕事をしている人の年収



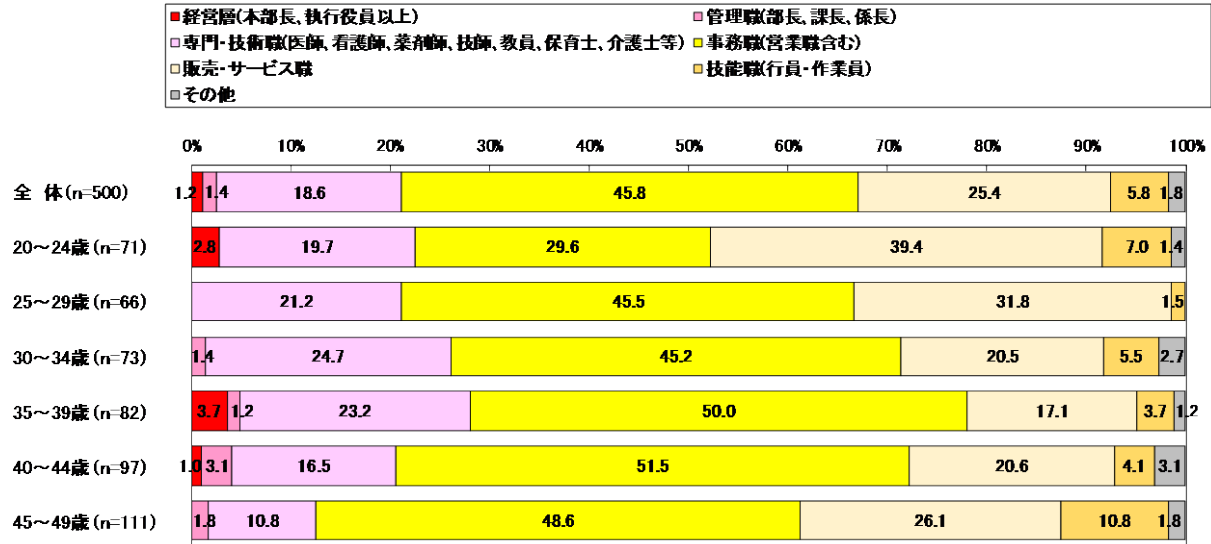
(11) 収入を伴う仕事をしていない人の現況



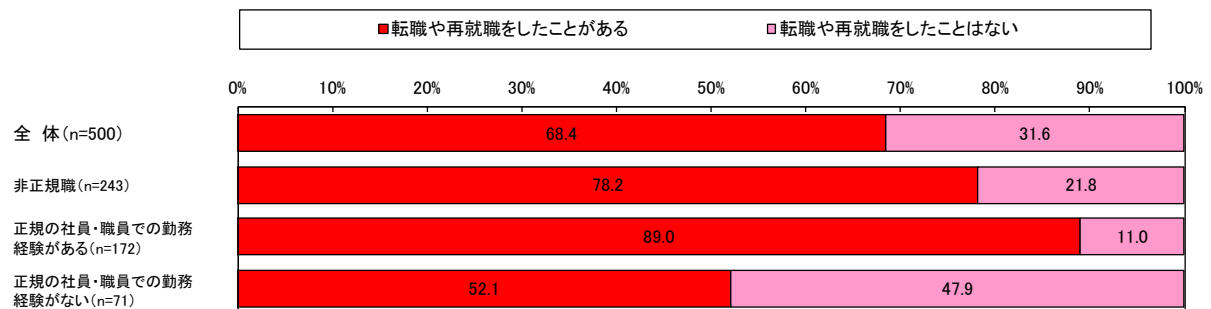
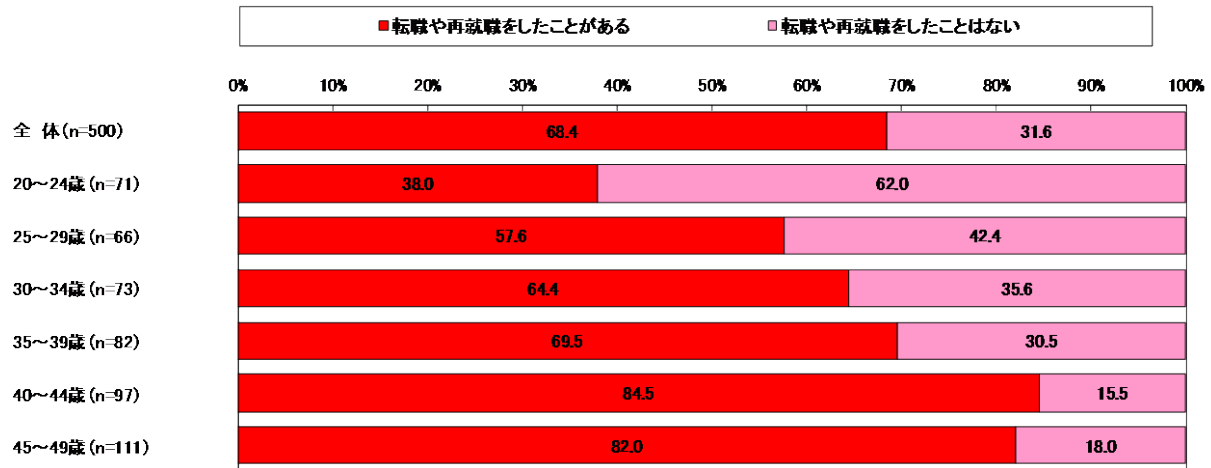
II 調査の結果

1. 現在、収入を伴う仕事をしている人（問1～問13）

問1 現在の職種

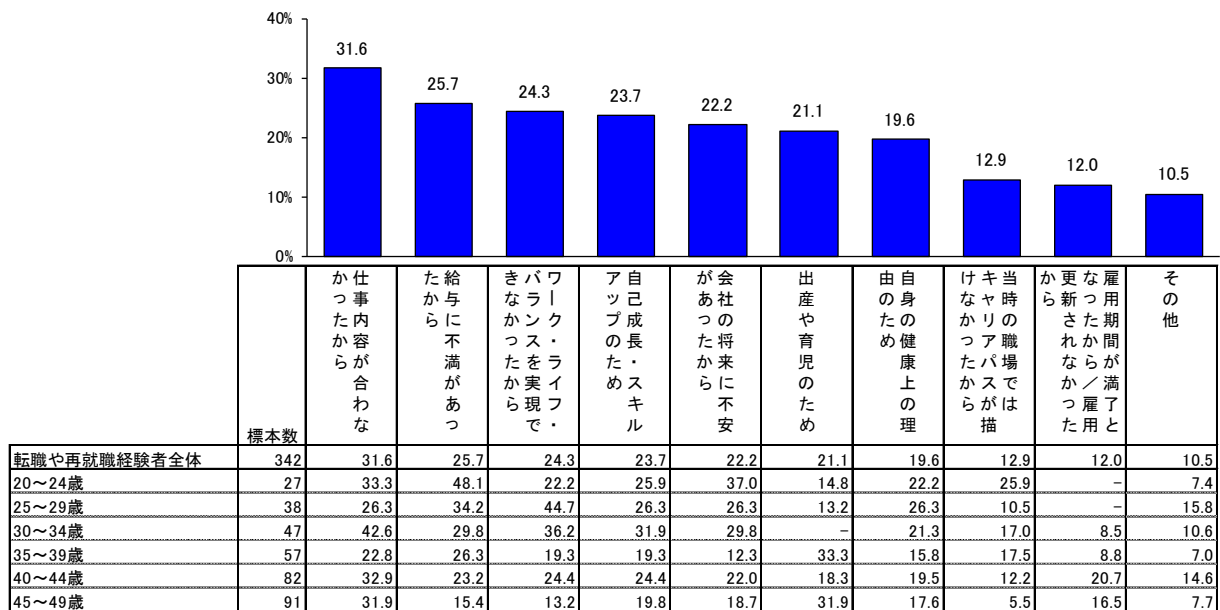


問2 転職や再就職経験の有無（フルタイム、短時間勤務は問わない）



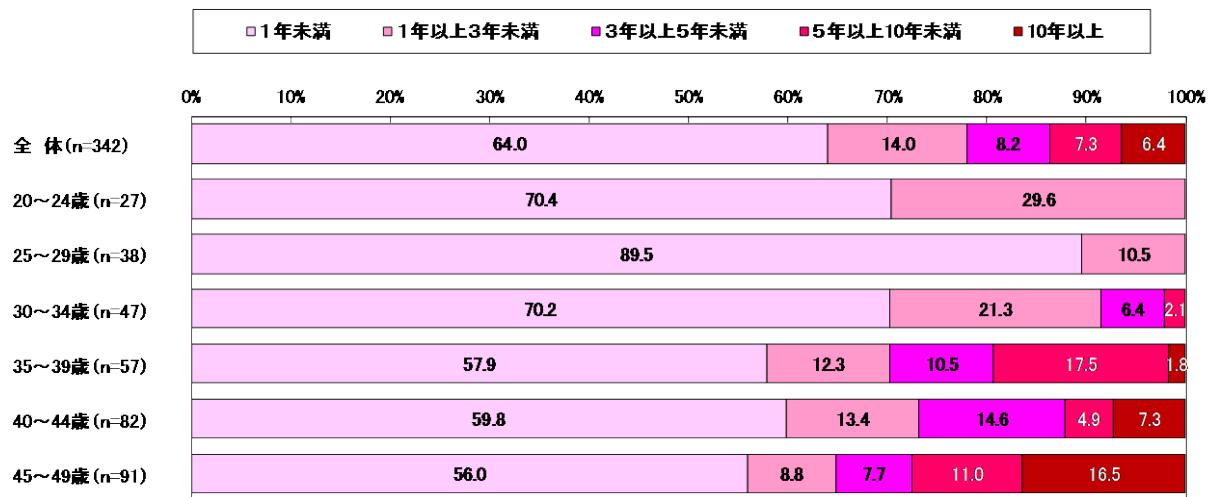
問3 転職や再就職の理由（該当するものすべてにチェック）

※問2で「ある」と回答した者のみ回答



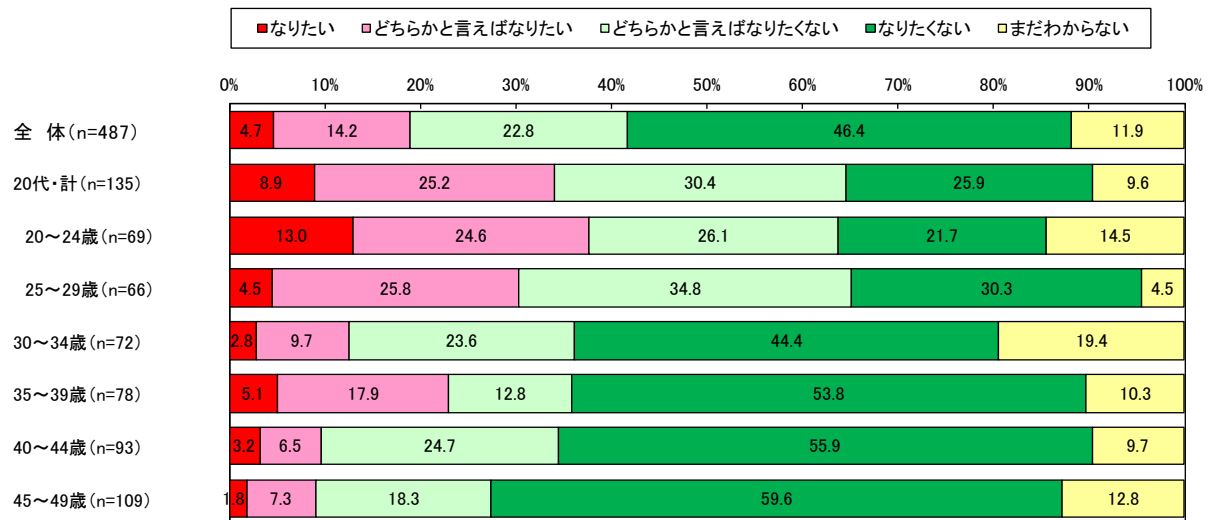
問4. 直近の転職や再就職までの期間（blank）

※問2で「ある」と回答した者のみ回答

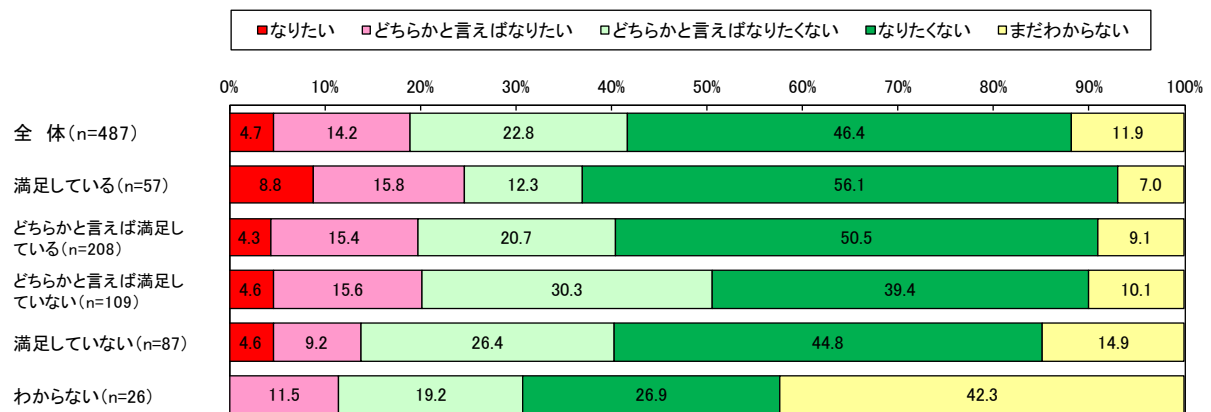


問5. 将来の管理職希望

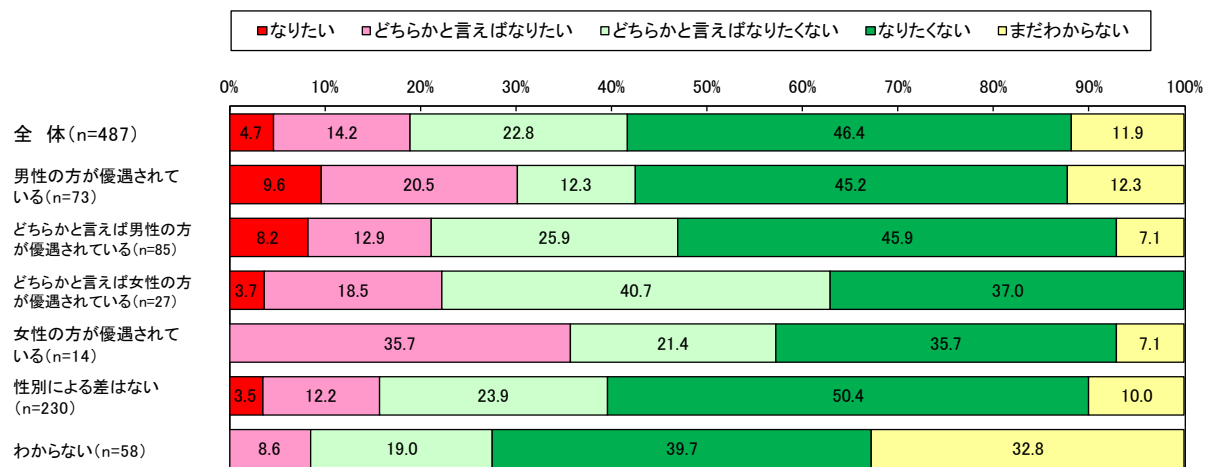
※問1で「専門・技術職」「事務職」「販売・サービス職」「技能職」「その他」と回答した者のみ
【年齢別】



【ワーク・ライフ・バランス満足度別】

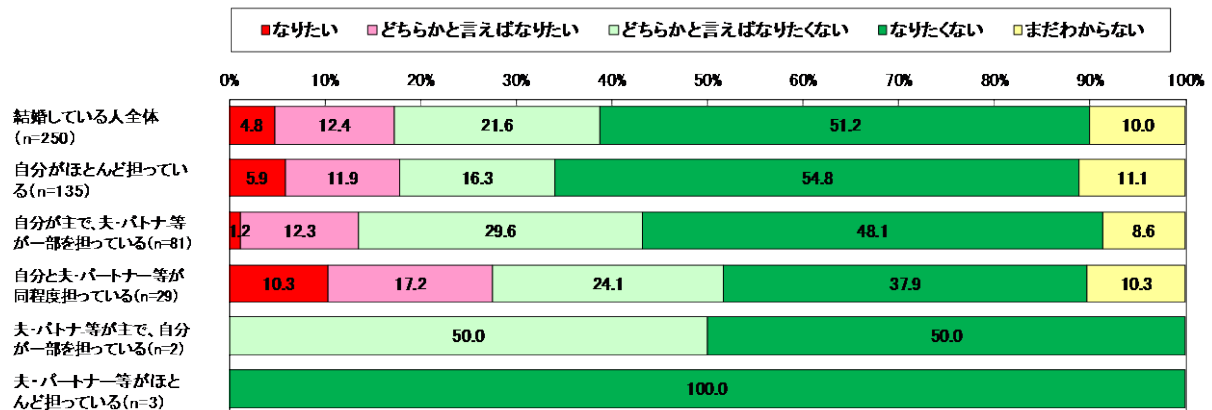


【処遇の違い別】

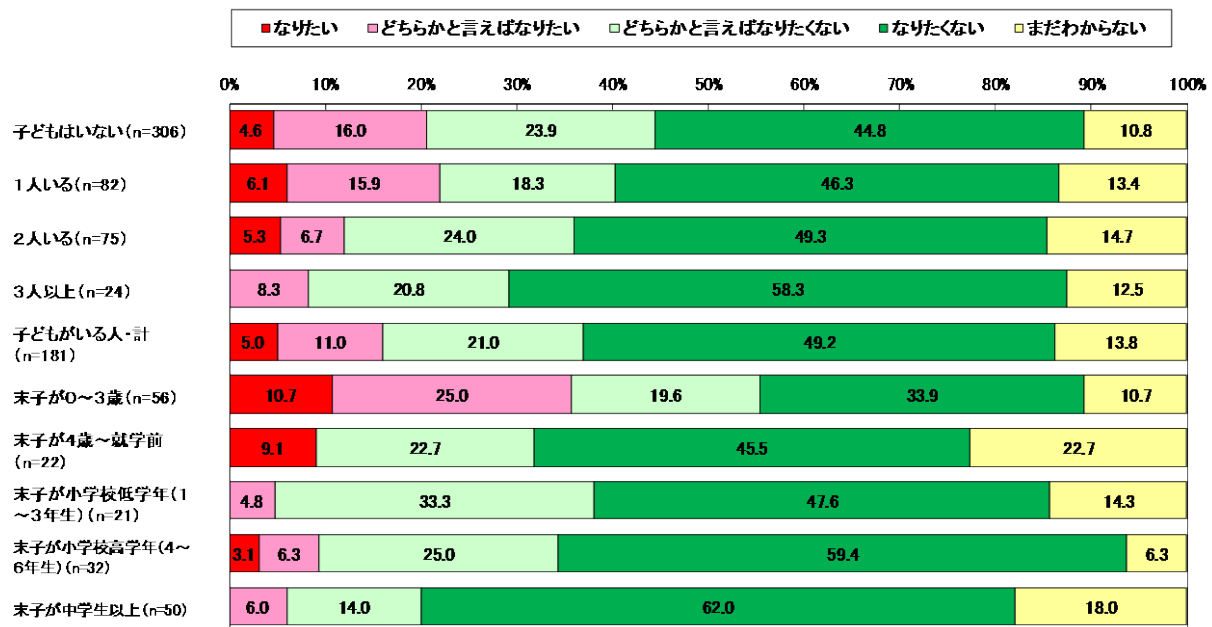


問5. 将来の管理職希望（続き）

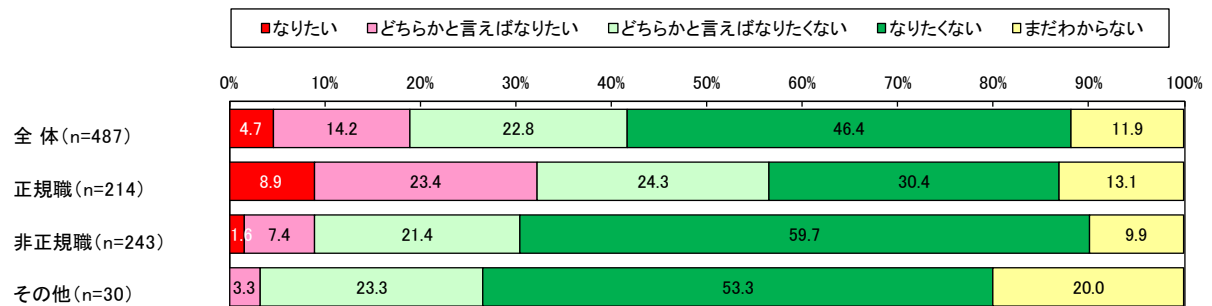
【家事・育児・介護の担当者別】



【子どもの有無と人数・末子の年齢別】

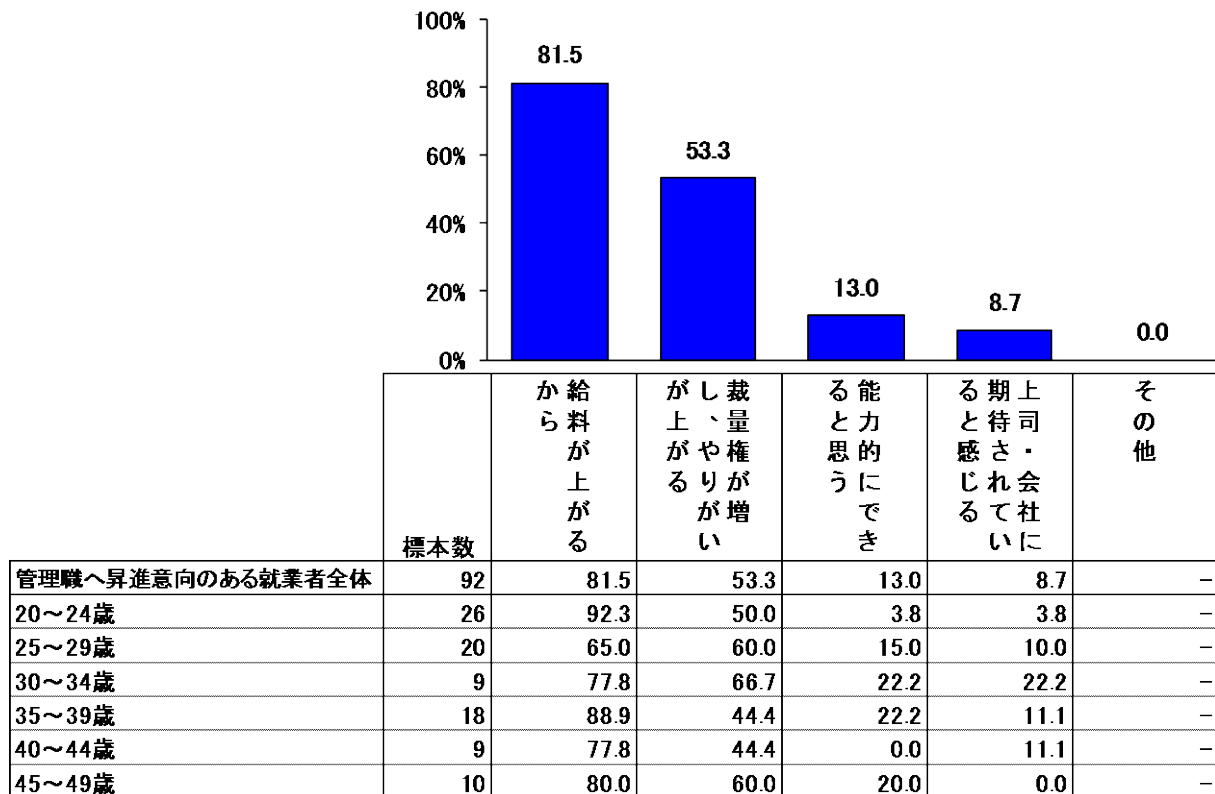


【本人の雇用形態別】

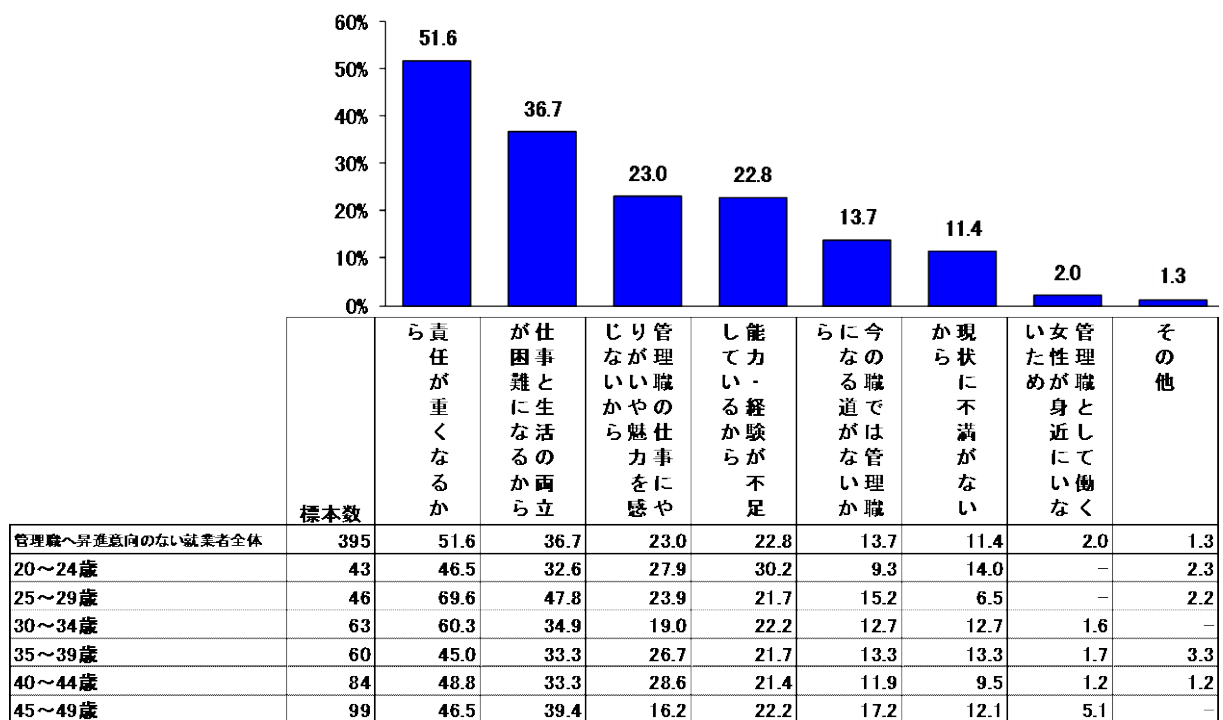


問6. 管理職希望理由（あてはまるもの2つ以内にチェック）

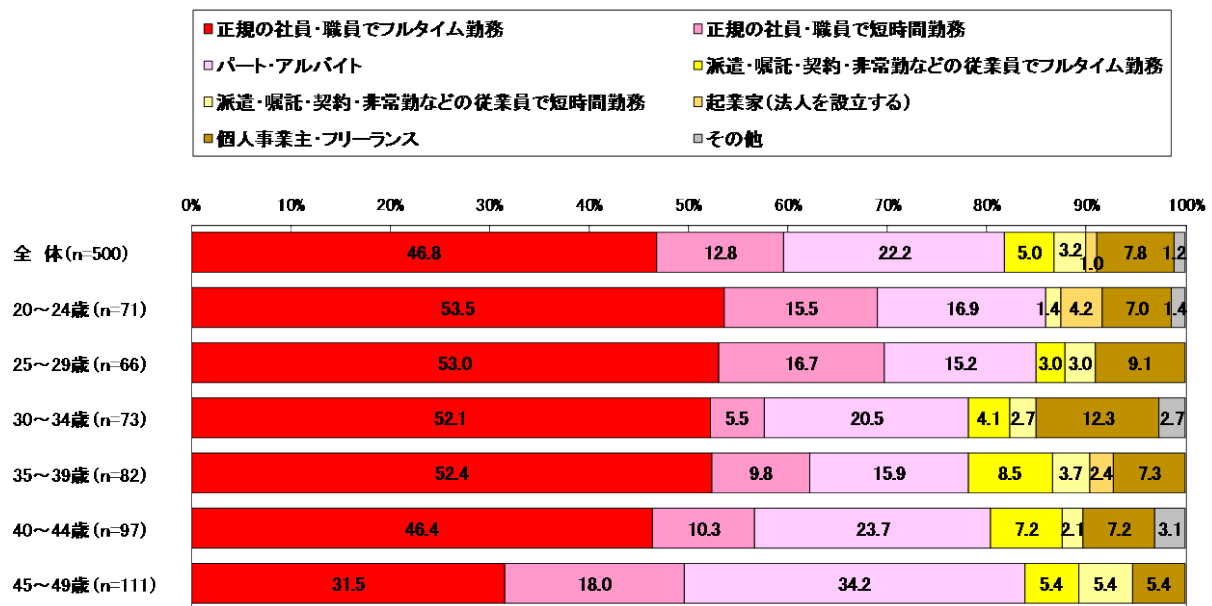
※問5で「なりたい」「どちらかと言えばなりたい」と回答した者のみ



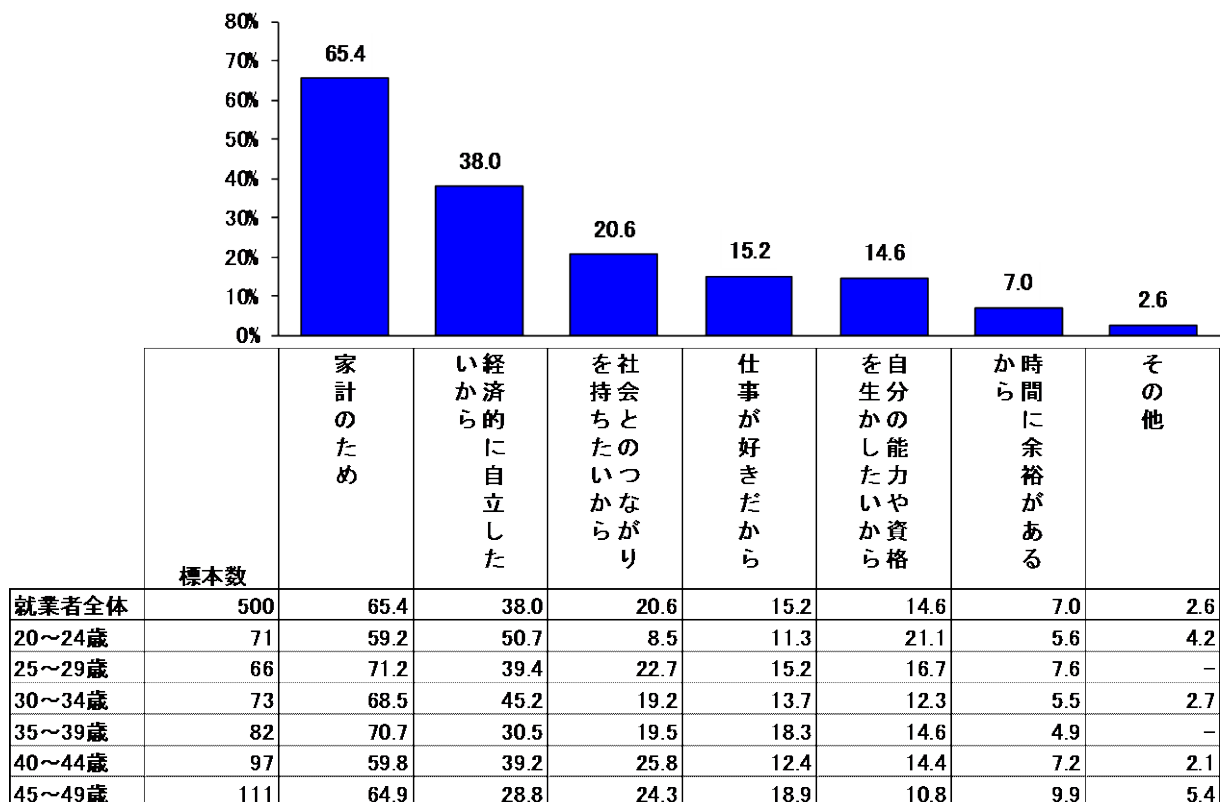
問7. 管理職を希望しない理由（あてはまるもの2つ以内にチェック） ※問5で「どちらかと言えばなりたくない」「なりたくない」と回答した者のみ



問 8. 将来希望する働き方（雇用形態）

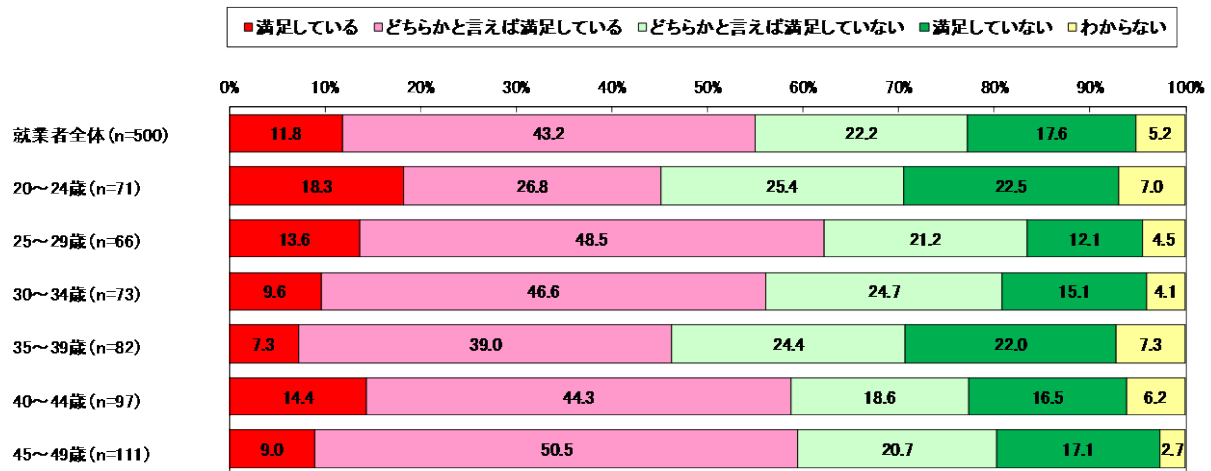


問 9. 現在働いている理由（あてはまるもの2つ以内にチェック）

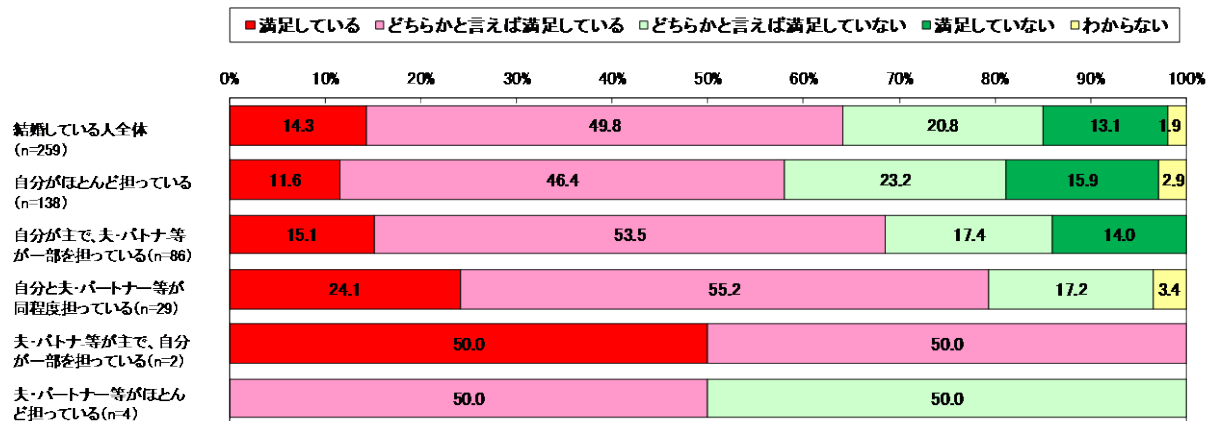


問 10. 現在のワーク・ライフ・バランス※の満足度

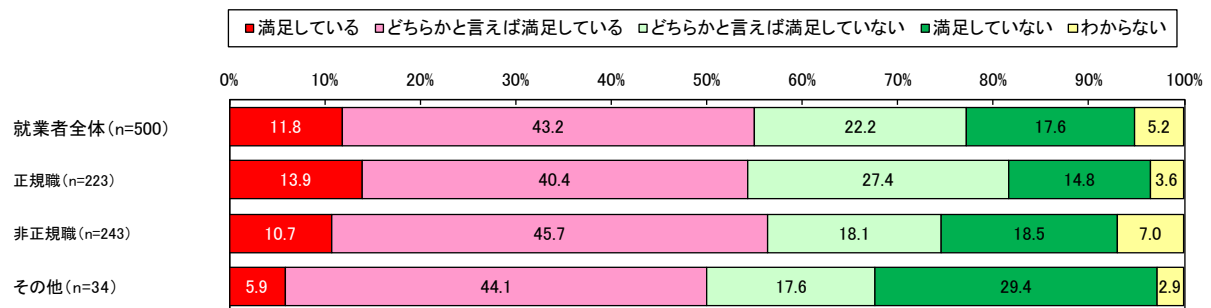
【年齢別】



【家事・育児・介護の担当者別】



【本人の雇用形態別】

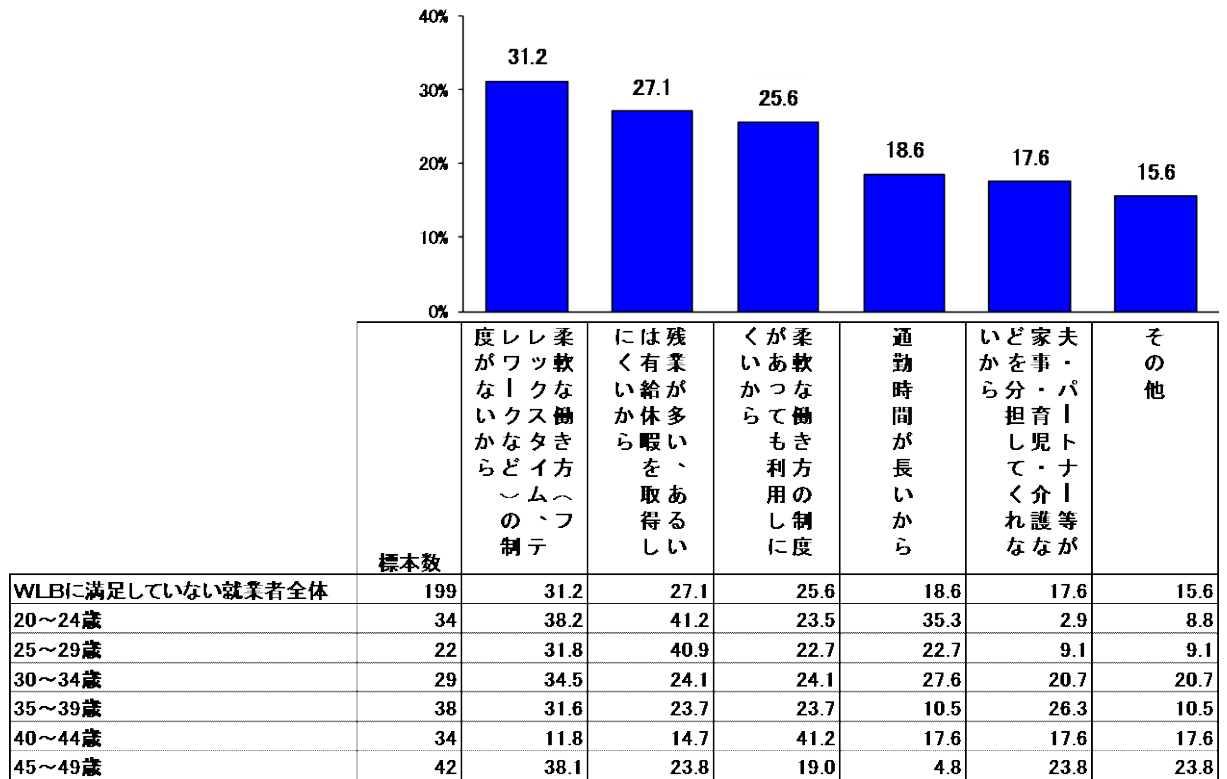


※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）・・・「老若男女誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態」のこと

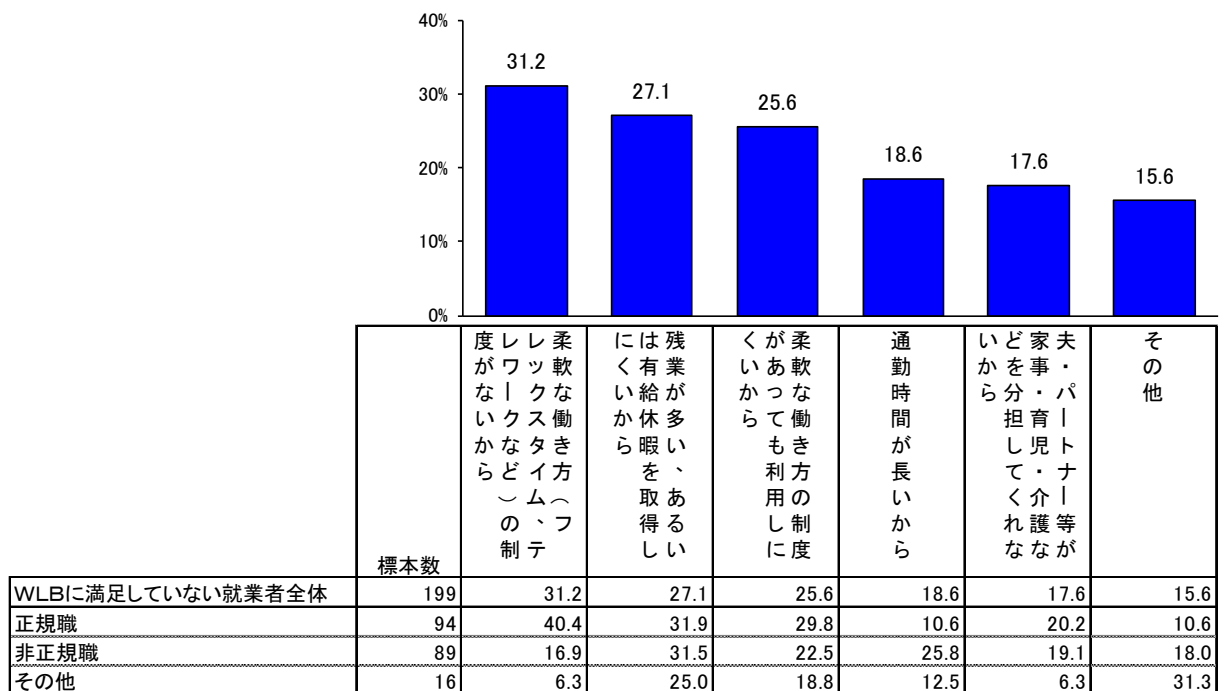
問 11. 現在のワーク・ライフ・バランスに満足していない理由（あてはまるもの2つ以内にチェック）

※問 10 で「どちらかと言えば満足していない」「満足していない」と回答した者のみ

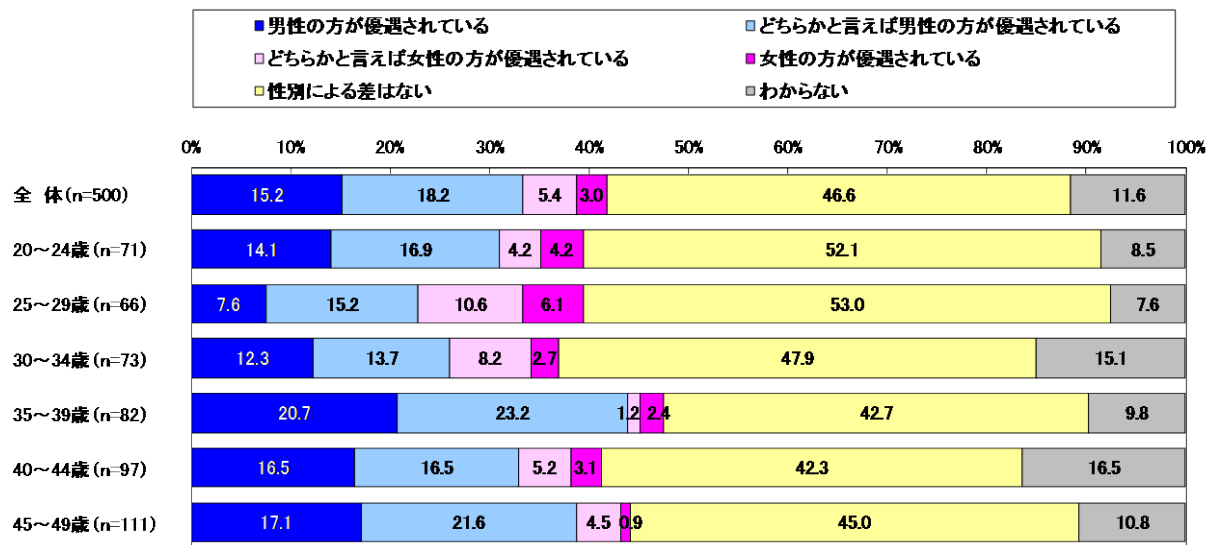
【年齢別】



【本人の雇用形態別】

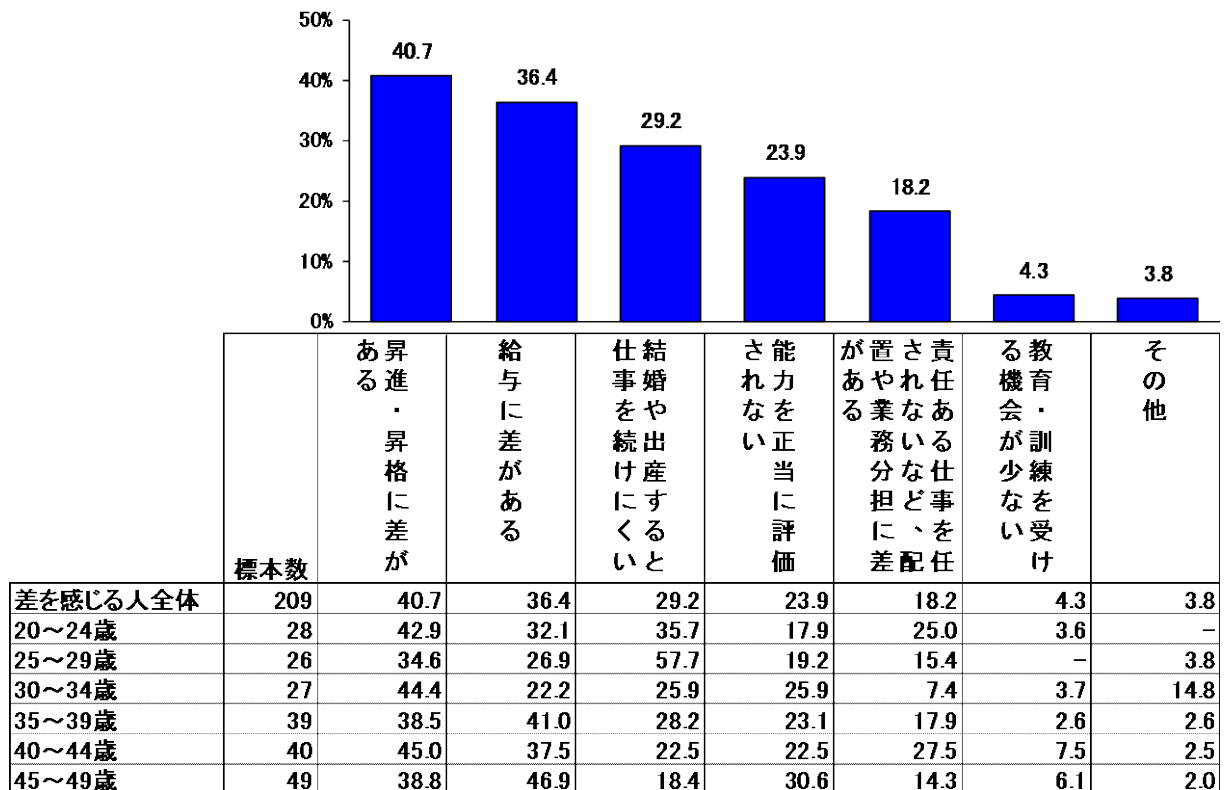


問 12. 職場での性別による処遇の違い



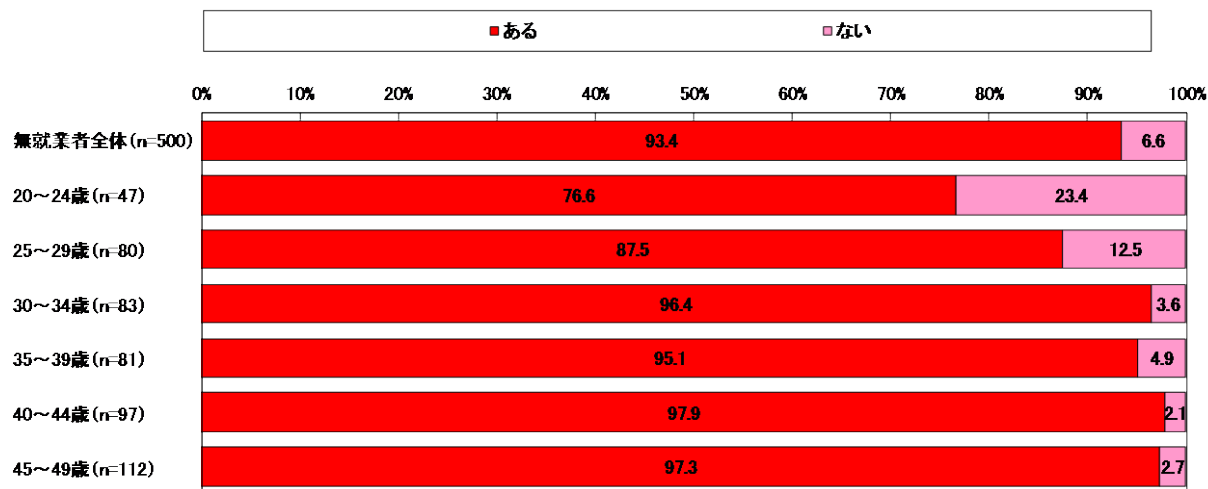
問 13. 男女間で差があると感ずること (あてはまるもの2つ以内にチェック)

※問 12 で「男性の方が優遇されている」「どちらかと言えば男性の方が優遇されている」「どちらかと言えば女性の方が優遇されている」「女性の方が優遇されている」と回答した者のみ



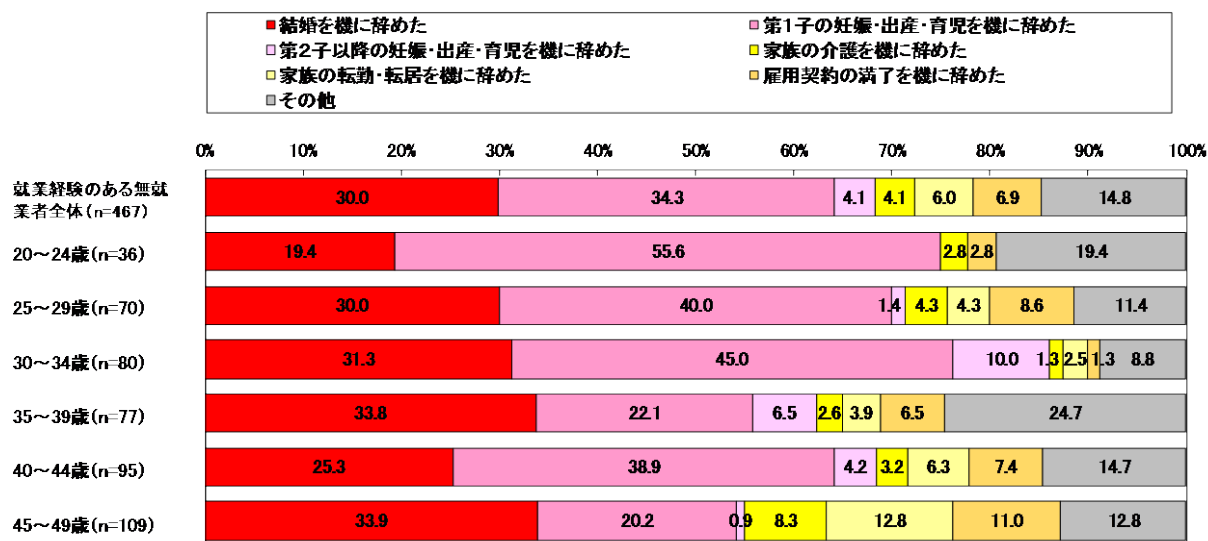
2. 現在、収入を伴う仕事をしていない人（問 14～問 26）

問 14. 過去の収入を伴う就業経験



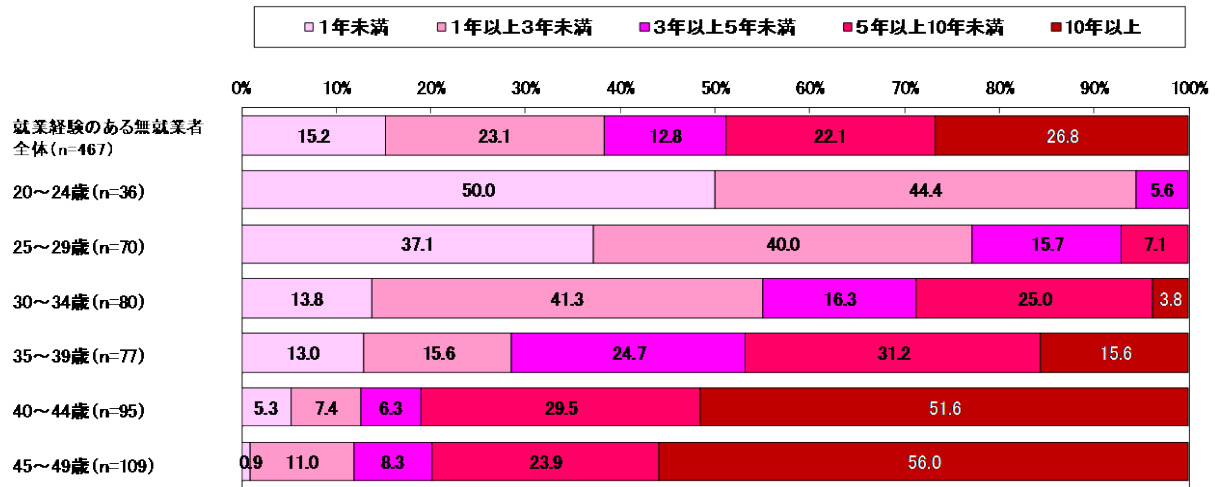
問 15. 退職時期

※過去の就業経験がある者のみ



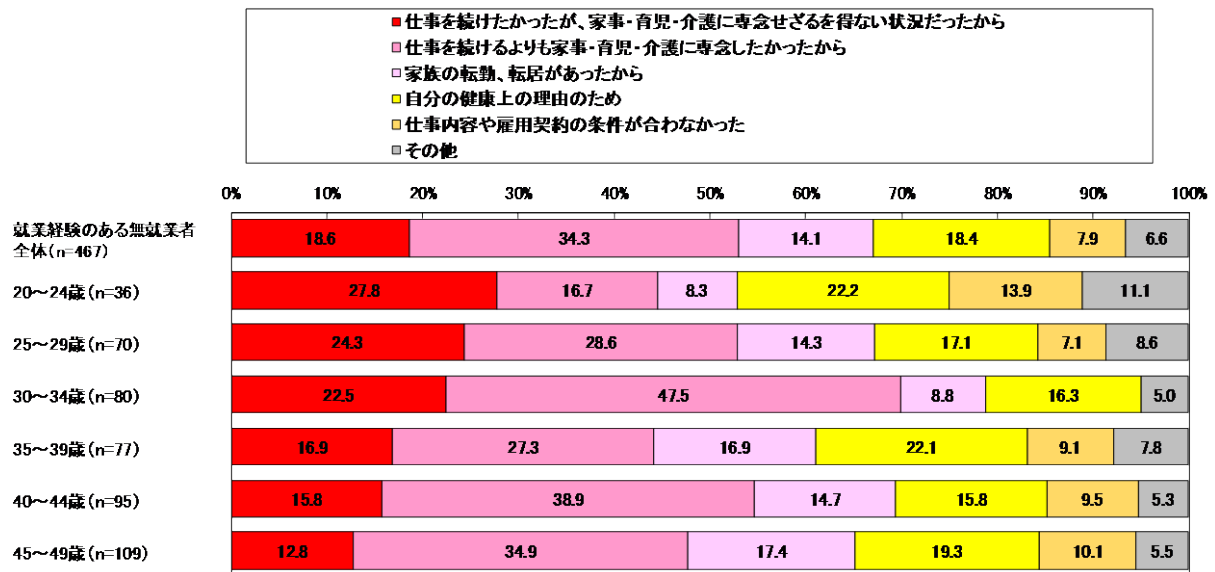
問 16. 退職してからの期間

※過去の就業経験がある者のみ

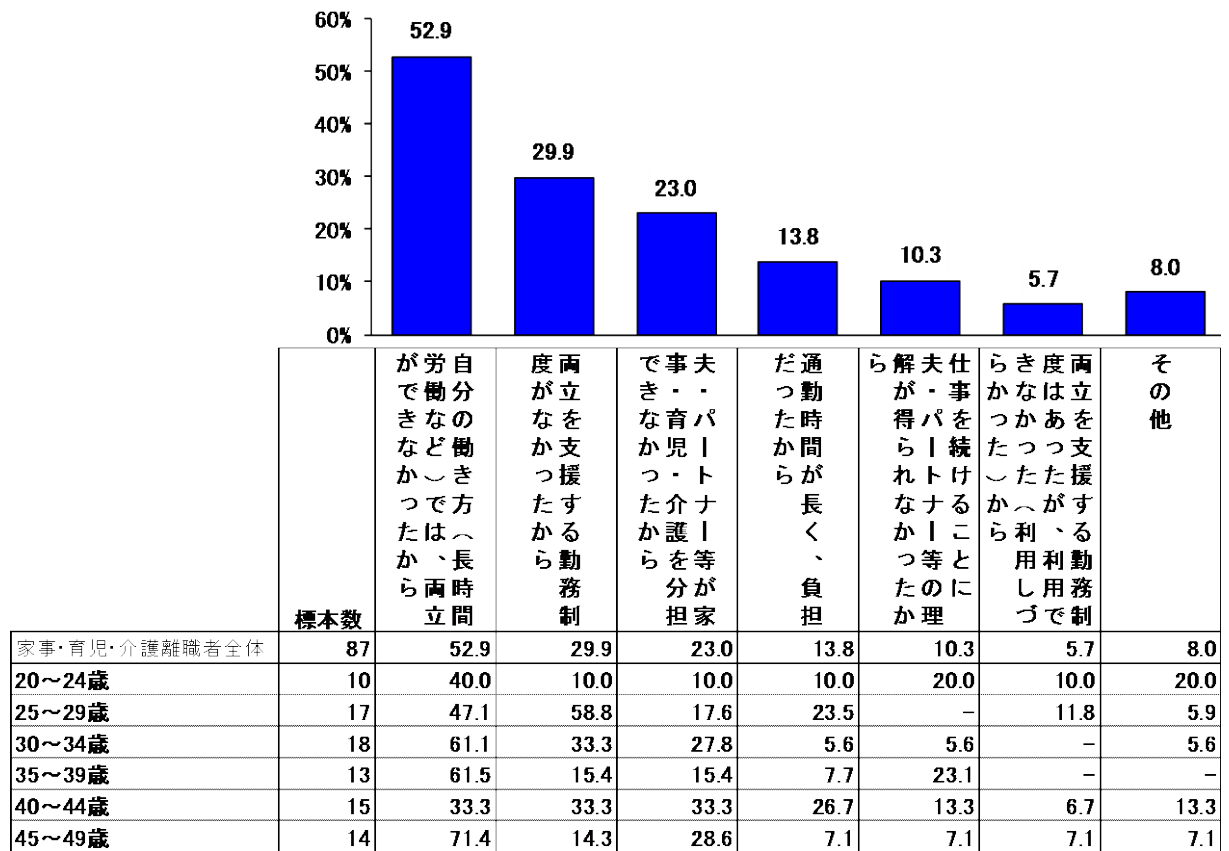


問 17. 退職の主な理由（最もあてはまるものを1つだけチェック）

※過去の就業経験がある者のみ

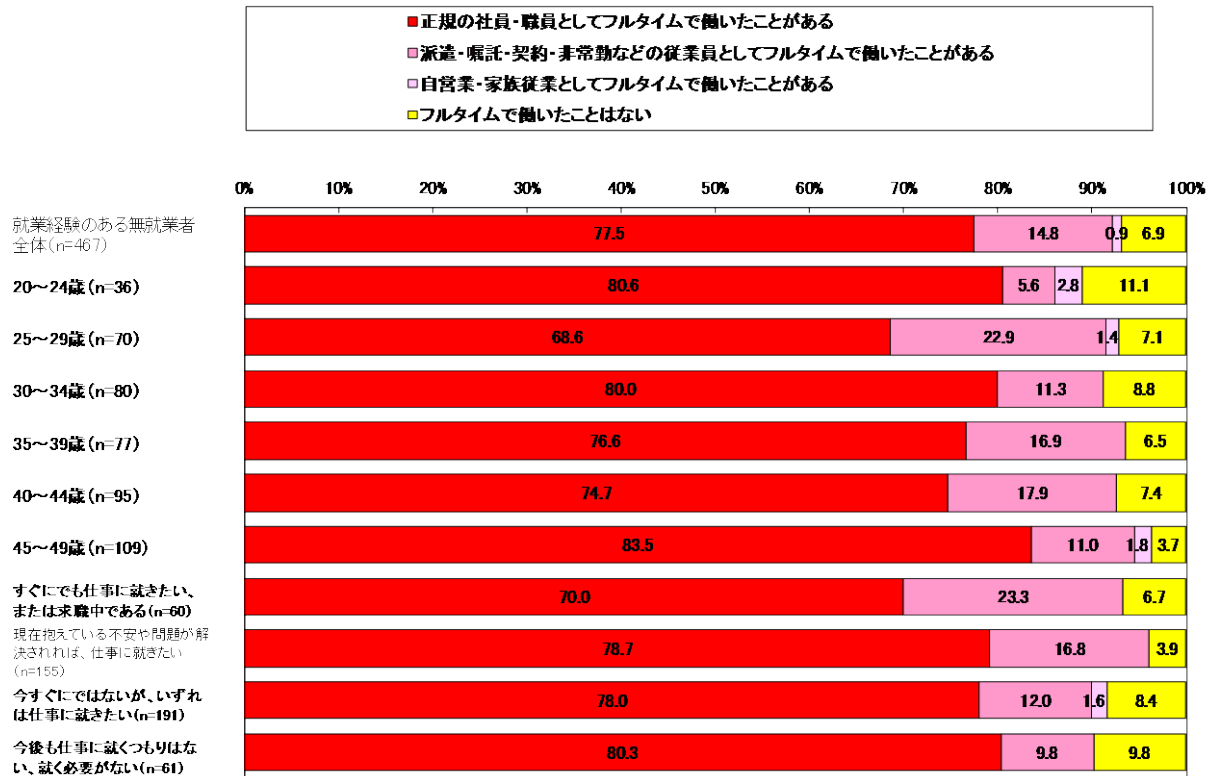


問 18. 家事・育児・介護に専念せざるを得なかった理由（あてはまるもの2つ以内にチェック）
 ※問 17 で「仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから」と回答した者のみ



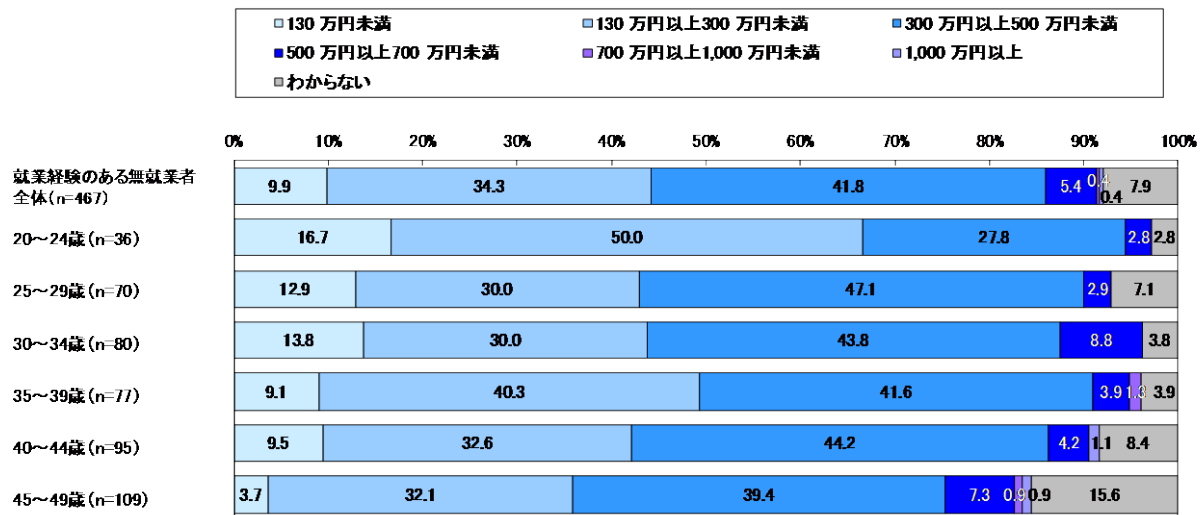
問 19. フルタイムでの就業経験の有無

※過去の就業経験がある者のみ

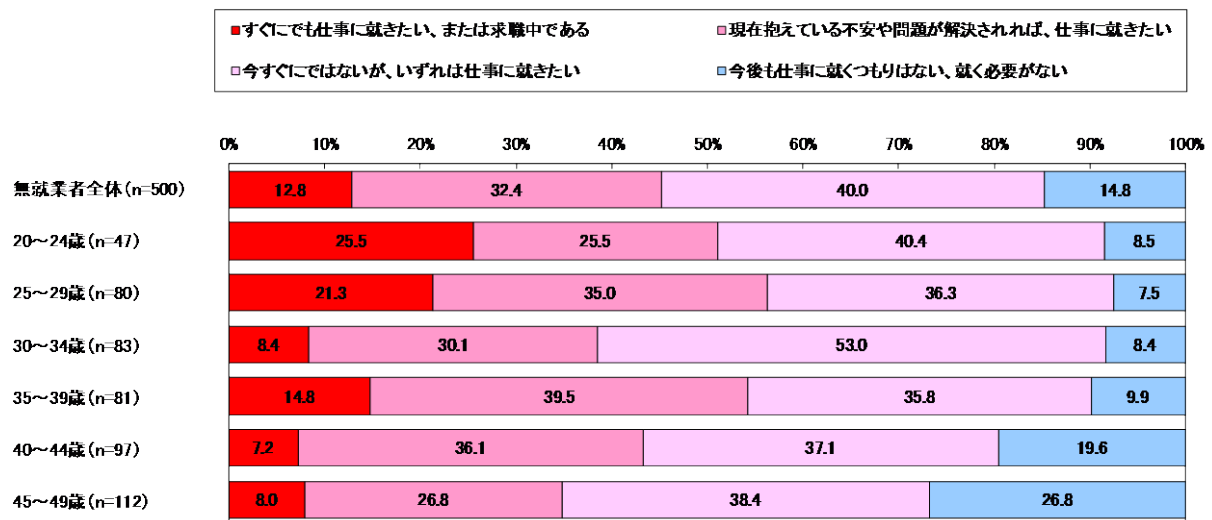


問 20. 就業時の最も高い年収

※過去の就業経験がある者のみ

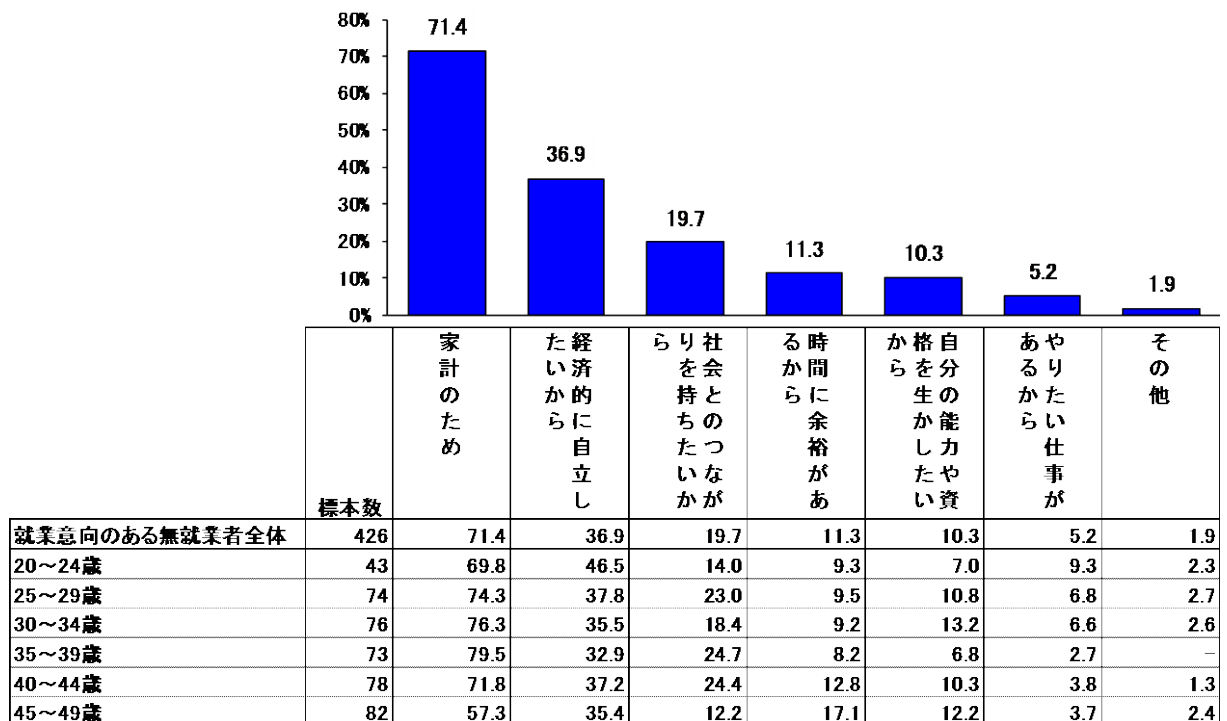


問 21. 今後の就業希望



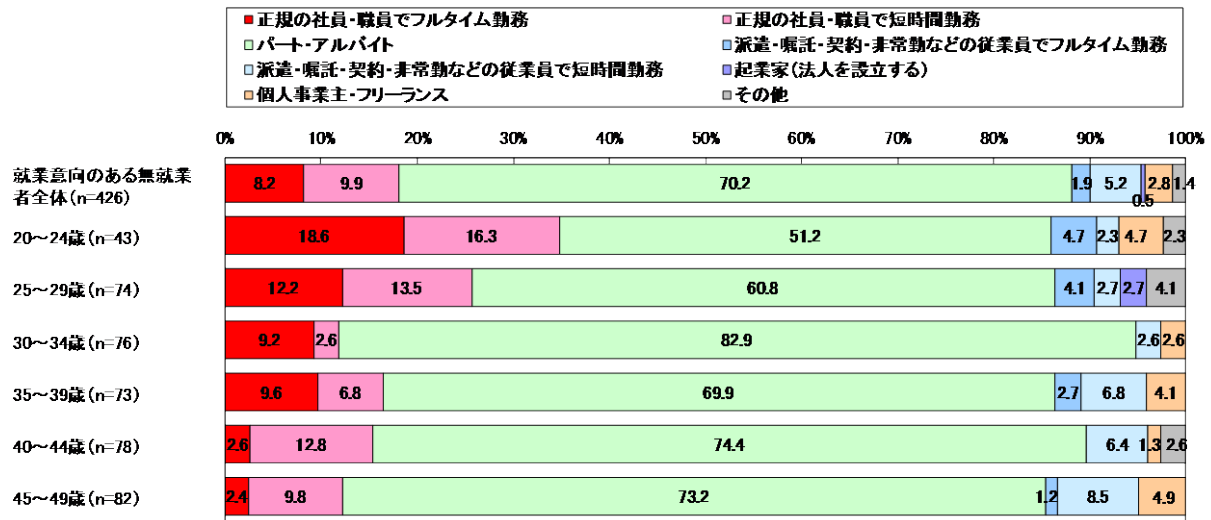
問 22. 就業したい理由 (あてはまるもの2つ以内にチェック)

※問 21 で「すぐにでも仕事に就きたい、または休職中である」「現在抱えている不安や問題が解決されれば、仕事に就きたい」「今すぐにはではないが、いずれは就きたい」と回答した者のみ

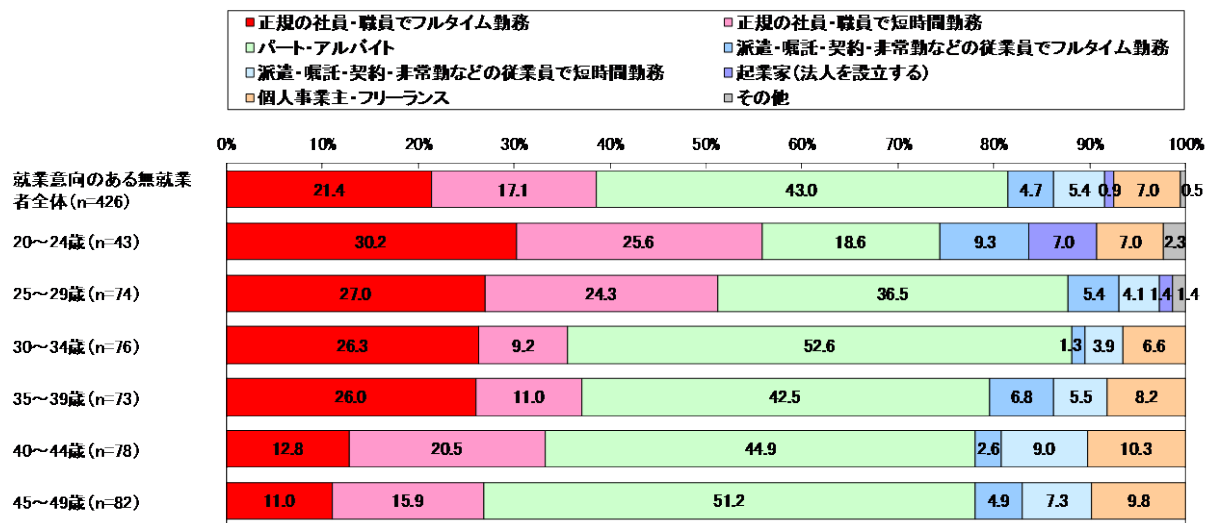


問 23. 就業する場合に希望する働き方（雇用形態）、将来的な働き方（それぞれ1つずつ）
 問 21 で「すぐにでも仕事に就きたい、または休職中である」「現在抱えている不安や問題が解決されれば、仕事に就きたい」「今すぐにはではないが、いずれは就きたい」と回答した者のみ

(1) 直近に希望する雇用形態

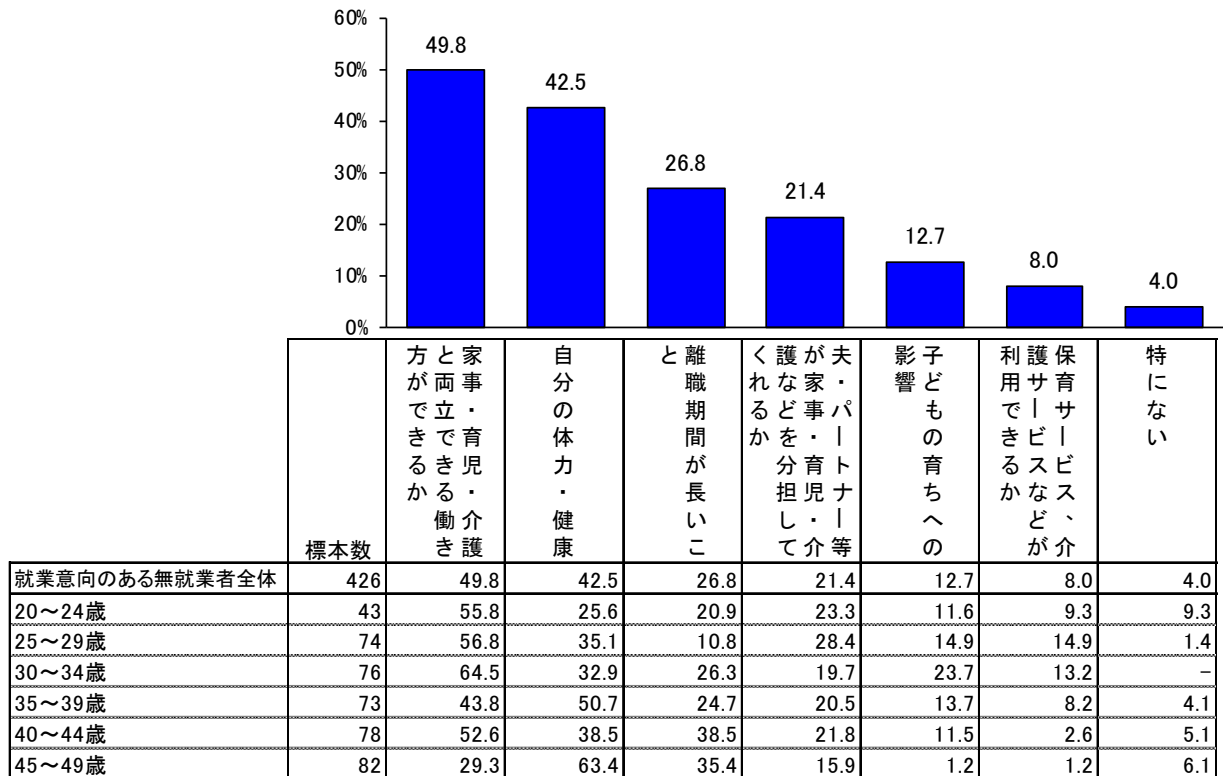


(2) 将来希望する雇用形態



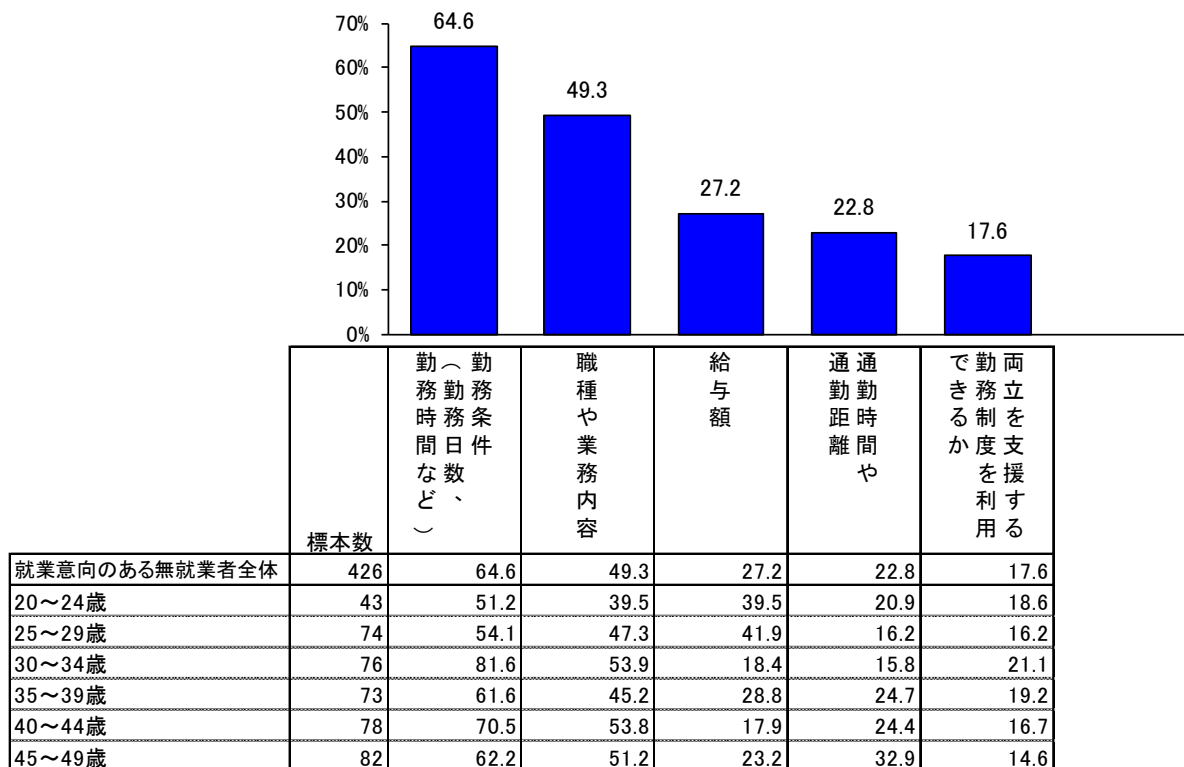
問 24. 今後、仕事をする上での不安や問題（あてはまるもの2つ以内にチェック）

※就業経験がなく、今後の就業を希望する者のみ

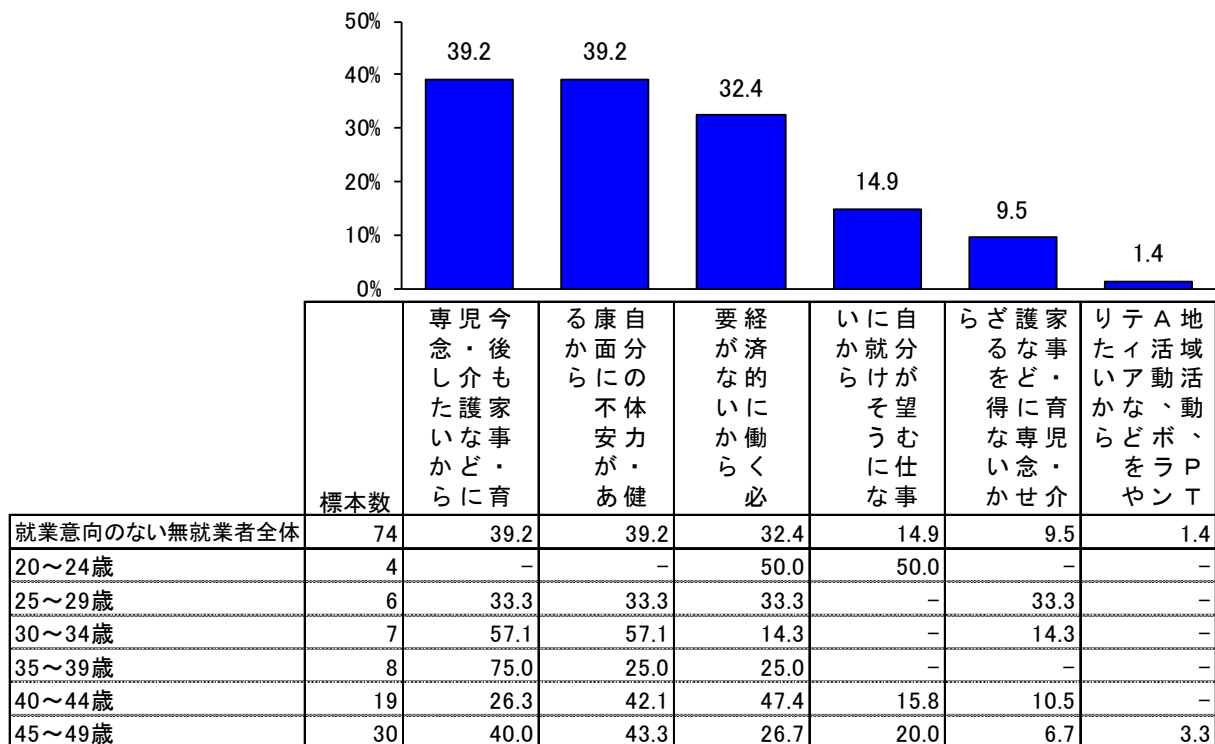


問 25. 今後、仕事を決める上で重視すること（あてはまるもの2つ以内にチェック）

※就業経験がなく、今後の就業を希望する者のみ



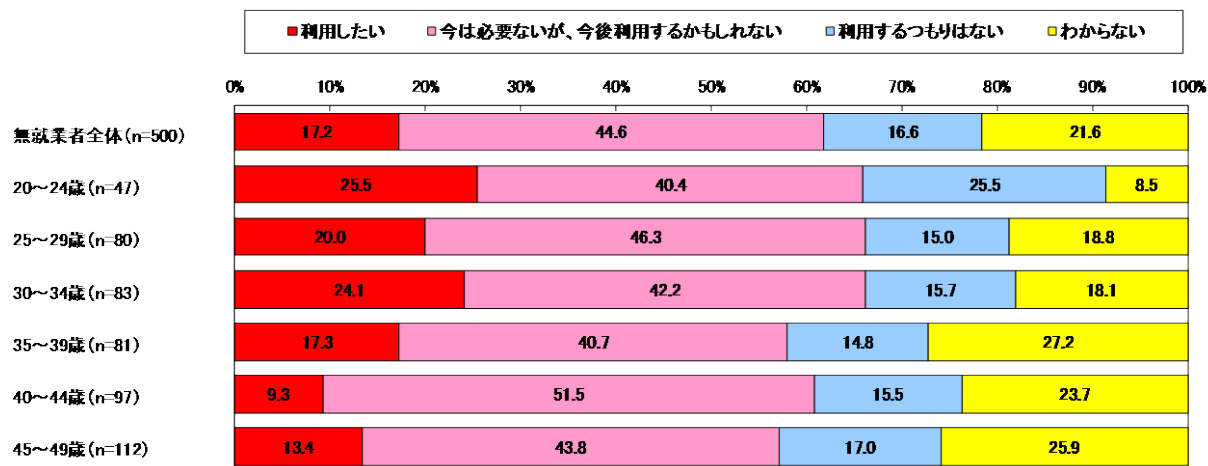
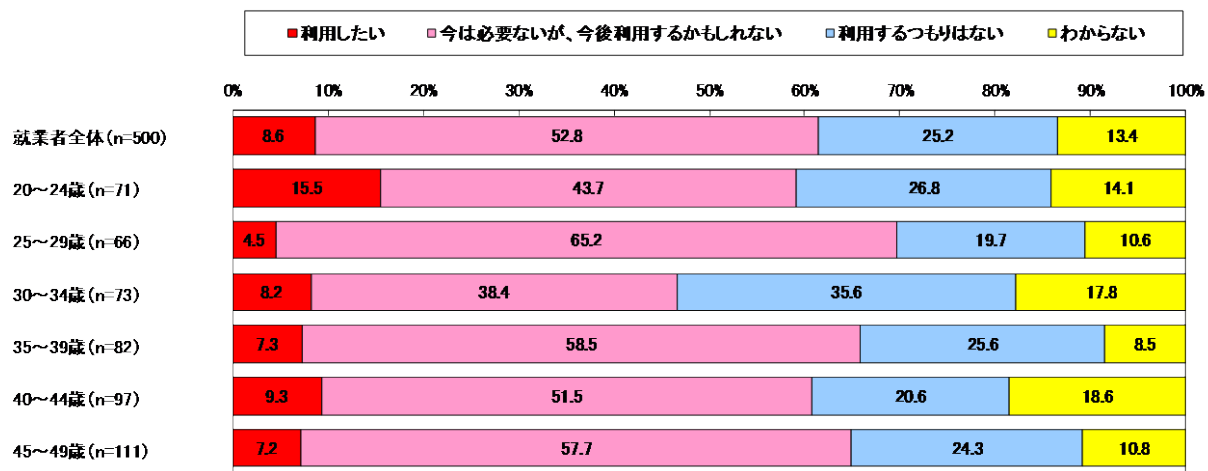
問 26. 今後も就業しない、必要がない理由（あてはまるもの2つ以内にチェック）



3. 全ての人

問 27. 横浜市内の男女共同参画センターでは、キャリア・カウンセリングやセミナーなど、女性の再就職、転職等の相談・支援を行う「女性としごと応援デスク」

【リンク先 <https://www.women.city.yokohama.jp/ouen-desk/>】の利用希望



問 28. 女性が働くことや働き続けることについて、あなたのお考えをご記入ください。

●女性が働くことへの賛同など

- ・女性が活躍することで経済も成長し、女性の意見が尊重されることで女性差別がなくなると思う。
- ・いざというときに経済力があると人生の自由度が上がるので、その意味でも働くべき。
- ・男女差別は未だに変わらないが、共働きが当たり前になり、女性を差別しては社会が成り立たない。
- ・結婚や出産を経ても働き続ける女性が増え、それが可能な世の中になってきた。教育費を考えると共働きでないとやっていけないのも現実。
- ・女性も経済的に自立する必要がある。母親が離婚して、専業主婦だったために就職もできず、ぎりぎりパートで働いている姿を見て、経済的自立の重要性を感じた。
- ・社会と関わりを持つことで、育児のストレスも軽減される。私はシングルマザーのため、女性が働くことは保険という意味も兼ねていいと思う。
- ・世界が広がり、経済的にも精神的にも自由だと思う。家族のために生きるだけでなく、自分のためにも生きることができる。
- ・女性も定年まで働ける今、性差による昇進や役割の差をなくしたり、積極的に女性を登用したりすべきだと思う。
- ・これからはますます女性の活躍が必要とされ、大切にされる社会になっていくと思う。
- ・まだまだ女性を下に見る企業がある中で、女性が働いて地位を確立していく必要がある。
- ・いつまでも家族が続くとは限らないし、いつでも自立できる状態であるため、働き続けることは必要。また、働く女性が増えないと社会の仕組みも変わらない。女性の地位や家事負担の重さによって働く権利が守られない社会はおかしい。
- ・女性の多くが「家庭を守るために家事・育児に専念する」という従来の価値観と、「女性も能力を活かして社会で活躍する」という現代の価値観の間で揺れ動き、苦勞しています。働き続けることは経済的自立だけでなく、精神的充足にもつながると思うので、今後いっそう女性が能力を活かせるような社会づくりが進むことを望んでいます。
- ・女性がフルタイムで働き続ける時代。そのために、特に男児には家庭や学校でのしっかりとした教育が必要だと思います。家事・育児は夫婦が分担・協力して行うもの、など。
- ・女性が自立をすることは重要。働き続けるためにはパートナーの協力が絶対に必要。
- ・年功序列制度も古くなった今、夫に頼る生活ではなく、万一のためにも、自分自身も収入を持つことが大事。それには、夫の家事育児協力がないと厳しい。
- ・日本は海外に比べて女性の地位に関して遅れている。早く女性が働くうんぬんを言わないですむ社会になればいいと思う。
- ・社会とつながることはとても大事だと思います。収入ももちろんですが、人との輪が大事だと仕事を辞めてから強く思いました。
- ・子どもがいても、持病や障害があっても、女性が働きやすい環境になればと思います。
- ・働くことに性差はない、というのは正論。必要なのは男性の意識改革。
- ・これからの時代、男性も家計を支えていくのは大変。男性の育児参加も増え、女性だけでなく

男性も含めて柔軟な働き方ができるようになればと思う。

- ・男女関係なく一人の自立した人間として社会で生きていくためには、すべての人が収入を得るための何らかのスキルをもって社会参加するべき。出産、育児、家庭、介護と人生ステージで仕事から離れなければならない時期があっても、再び仕事をしやすい社会になってほしい。

●女性が働くことへの懸念など

- ・仕事と家庭の両立は女性の負担が多いのに、それが当然で、さらに働いていないとおかしいと思われる傾向が苦痛です。
- ・体力的に男性と同等に働くのが難しい人もいる。男性と機会や条件だけを均等にするのではなく、すべての人が働き続けることができる社会を目指すべき。
- ・働きたくない人、事情があって働けない人が肩身の狭い思いをしていると感じる。また、実際には夫婦共働きでないと十分な収入を得られないから働いている人も少なくない。
- ・子育てと家事をしながら働ける体力、精神力、意欲のある女性なら、育休や短時間勤務の制度を整えるなどバックアップすべき。しかし実際は、夫が働き自分は子育てが終わってから短時間パートくらいがいいという人が多い。
- ・女性全員が働きたい、働き続けたいと思われているならそれは間違い。今は働いていなくても子どもがある程度大きくなったら働きたいという人も多い。
- ・女性が働くことの重要性は理解できるが、専業主婦は税金を納めないかわりに、保育園を利用せず（税金を使わず）自分で子どもを見ていることを分かってほしい。
- ・女性の社会進出はいいとは思いますが、それが進むことで出生率が下がることの方が心配。
- ・少子化を考えると、共働きよりも専業主婦で家族を守り、育児に専念するほうが、みんなにとって幸せだと思う。

●働く上での男女不平等など

- ・給料や昇進で男女間の格差は否めず、男性も女性が昇進や仕事を対等にすることをよしと思っていないと感じる。
- ・女性が働くのは当たり前前の時代なのに、未だ給料差があるのが不思議。先進国でありながら妊娠出産後の職場環境が全く整っていないことにも問題を感じます。
- ・性差による差別や昇進のしづらさ、給与の格差が無くなってほしい。
- ・やはり男社会、女性が働くのは難しい。仕事で正當に評価されないのが、苦しい。
- ・「男は外で働き、女は家庭を守るもの」という考えは、多少変わってきているが、中小企業、特に50代以上の役職者の中では根強いもの現実です。結果、女性がなかなか昇進できず、女性の地位が確立されません。
- ・大企業であればあるほど、まだまだ男尊女卑の古い体質のところが多いと感じる。
- ・未だに古い体質がなくなる。年長者がトップでは考え方を変えるのは無理。
- ・同僚どうしても、女性の声はなかなか聞き入れてもらえず、男性に指示されるばかり。女性はどこか軽んじられていると感じてしまう。結果、転職をする人も多い。
- ・日本はまだまだ職場で男性より女性が劣るといった考えが根強く残っている。

- ・面接で結婚の予定を聞かれることが多く、採用側にコンプライアンス意識が欠けている。
- ・男女平等をうたっている企業でも何らかの差別があると感じる。転職活動でも、結婚したばかりでいつ妊娠するか分からないという理由で見送られたこともあった。
- ・結婚していると、転職時に正社員としての道がかなり狭くなる。
- ・女性が働きやすい環境にはなっているとは思いますが、女性の役職者はまだまだ少ない。
- ・日本は男尊女卑がまだまだ根深いと思う。女性はひとりの人間として扱われていないと感じることが多くある。
- ・出産と育児だけではなく、女性というだけで働きにくさが存在することがある。
- ・社会で今なお男女は立場が違うという考えが根強くあることが、男女格差に大きく影響しているように思います。それは、男性だけでなく女性自身にも色濃く残っています。
- ・女性支援ばかりでなく、男性にも仕事以外での活躍の場や、家事育児への参加をよびかける仕組みづくりが必要。男性の育児休暇取得を法律で義務付けている国もある。

●家事・育児・介護の負担など

- ・「女性が育児をするもの」という概念をなくしたい。負担が不平等すぎる。
- ・女性が働き続けるには、パートナー・家族の協力が必須。家事も育児も仕事も女性が担うのは負担が大きすぎる。
- ・結婚を機に仕事をやめたが、もう少し働きやすい環境があればよかったのと思う。未だに女性がメインで家事育児をやるのが当たり前という考え方は、働きたい女性の足枷になっている。
- ・男性が残業続きの休みがとれない働き方ではダメだと思う。男性も在宅勤務を積極的にやり、通勤時間を子育てや家事に当てるべき。少しでも女性ワンオペの比率が減ればよい。
- ・育児や家事の夫の協力は不可欠。女性が家事、育児、仕事の全てを担うと破綻する。
- ・男性がよほど協力的でない限り、正社員やフルタイムで働くことは体が限界。朝早く起きてお弁当を作り仕事へ行き、家に帰ればご飯を作り洗い物もして、お風呂に入ったら12時手前。気を失ったように寝る毎日。
- ・男性がもっと家庭や子育てに参加しやすい社会でないと、女性ばかりが苦しくなり、そのしわ寄せが子どもたちに及んでしまう。
- ・家事や育児を夫と対等に分担できなければ女性が働くのは難しい。家事や育児の分担のために夫婦仲が悪くなるくらいならば、結局、家庭を優先してしまう。
- ・共働きが増えて久しくなったが、まだまだ女性が仕事と家庭の両立に不利な状況が続いている。仕事を夫婦2人で行うなら、男性も家事や育児を行うべき。
- ・女性が社会に出て働くことはとても良いことだが、仕事が終わって帰宅してから、家事も育児も女性が全てしなければならぬようでは、実現できない。
- ・シングルであれば好きなように働けるが、家庭を持つと周囲の協力なくしては自由に選択できなくなる。結局は、その人の家庭環境によって女性の働く環境は左右される。
- ・女性が働くには家事・育児の両立がもれなく付いてくると覚悟しないといけないのが不公平。女性がもっと社会で活躍するためには、男性の働き方も変えていかないといけない。
- ・働き続けるには女性の負担や犠牲が多すぎる。特に子どもがいると、保育園やPTAや習い事な

どの送迎、当番、子供会、自治会…加えて義理実家のことなど、あまりにやることが多い。そこが改善されれば、もっとたくさん働き、稼ぎたい人が増えるはず。

- ・性別に関係なく仕事をするのは当然の権利なのに、女性だけが、結婚する際に仕事か家かを選ばないといけないのは、なぜなのでしょう。女性が仕事をしても男性は家事を一切やらないので、女性がやるしかありません。子どもがいなくても家事は重労働です。
- ・家族内の家事分担が最低限必要。日本では、夫や子どもたちは、働いている妻や母に家事を任せっきりの人が多いのではないか。女性の疲労が心配。
- ・パートナーの協力と理解が一番大切だと思います。主人の収入がメインなので（どんなに頑張ってもパートの収入では勝てない）主人にはオンオフがあって家で休めますが、主婦には休みがない。働いて家事して育児することがどんなに大変か理解してほしい。
- ・育児や家事はどうしても女性の負担が多くなる。ワークライフバランスをとりながら、自分の働きたい職種、条件で働くのは本当に難しい。社会全体で仕組みづくりが必要。
- ・家事育児は女性がして当たり前の風潮があり、女性ばかり全てを犠牲にして生きることが不満です。現在シングルマザー予備軍で、行政の支援も受けられず、とても貧しいです。
- ・育児が終わっても次は親の介護。女性は仕事と家庭の両立に一生悩むんだと思います。
- ・結婚して子を産み、仕事を続け、家事を行い、親の介護もする。女性ばかり負担がある割に給与も安く家事もできて当たり前の世の中を大きく変えてほしい。

●保育園問題や働き方の改善など

- ・0歳児から子どもを保育園に預ける親に対しては非難の声もあり、子どもを持つ女性が非常に働きにくい国だと思う。
- ・産休育休後に復帰しやすい環境づくり、まずは待機児童の改善をしてほしい。
- ・産休中で復職できるかが心配。夫が海外赴任中なので、保育園に入れなかった場合は仕事を辞めざるを得ない。共働き世帯を増やしたいのであれば、保育園や学童の環境を整えてほしい。
- ・いったん仕事を辞めてしまうと、保育園の入園はほぼ無理。働きたくても働けない。
- ・パート勤務では保育園に入れるのが難しい。パートでも子育てに配慮ある職場が必要。
- ・正社員から時短勤務へ、時短勤務から正社員へ、スムーズに移行できるようになるとよい。
- ・妊娠や育児・介護があっても働き続けるには、制度だけではなく、それを利用しやすい職場環境がないと難しい。
- ・女性が働く環境は産休と育休があればよいと考えられがちだが、実際は子どもと関わる時間がとても短くなるというのが問題。
- ・求職中だと保育園に入れることが難しいため、求職活動も難しい。
- ・保育園を増やしてください。保育士を確保してください。保育士の給料を上げてください。
- ・保育士さんの給与、保育園の増設、質の良い保育のために税金を使うべき。
- ・正社員という枠組みを外れてしまうと保育園に入れにくい。どう折り合いをつけるか悩みます。
- ・子どもを産んで育てながら働く環境が不十分。そもそも保育園に預けられない。預けられたとしても、お迎えの電話があれば女性が向かうことになり、職場では嫌味を言われる。
- ・育休はとりにくく、保育園にも入りにくい。正社員でない場合は収入の道が絶たれる。妊娠・

出産でキャリアを諦めざるを得ない女性も多いと思う。

- ・ 病児保育の拡充、認可外保育園への補助をもっと力を入れて欲しい。
- ・ 認可保育園でも保育料が高過ぎてほぼ給料消える。何のために働いてるのか？
- ・ フレックスやリモートワークの導入など働き方を工夫してくれる会社が増えれば女性はもちろん、育児や介護をしているすべての人の負担が減ると思う。
- ・ 長時間働けないとなると、求人数が限られてくる。短時間勤務がもっと浸透すればいい。
- ・ フルタイム前提ではなく、その人にあった時間の長さで働けるようすべき。
- ・ 男性は家事ができないような勤務形態で、女性がフルタイムは厳しい。女性に働いてほしいなら在宅ワークを認めてほしいです。
- ・ たとえ正社員でも、働き方は会社の方針や制度次第。起業や高度で専門的な資格を取り、将来的には働き方を選べるようなライフスタイルが理想です。
- ・ 子供を預け先が不足しすぎ。一時預かりもすぐに定員になり、必要なときに利用できない。
- ・ 保育園に入るのは難しいのが現状。子育てで退職し子供が就学するまで最低でも4年はブランクができてしまい、再就職が不安。
- ・ 女性が働くことは当たり前となったのに、出産育児に対するサポート体制や周囲の理解など、社会が対応しきれていない。(男性の育児休暇取得率の低さ、女性が主に時短勤務をする点など)
- ・ 女性は子育てを考えると少なからず悩む場面が出てくると思う。例えば不妊治療と仕事の両立、出産で一時職場を離脱する不安、家族サポートが無い状況での子育てと仕事の両立、働きたい時間帯と職種のバランス(接客業だと平日日中だけとはいかない)など。
- ・ 保育園などに預けやすい環境、時短勤務や週3日勤務など多種多様な勤務形態がもっと普及すると働けるママも増えてくるのではないかと思います。
- ・ 保育園に入れるのも厳しい、会社の中でも子育て世代は肩身が狭い。
- ・ 小学校1年の壁が高すぎて転職しましたが、そこが改善されないと働きにくい世の中。
- ・ 出産して働き続けるには、土日休みの事務職か、近所に頼れる実家があるしか、道はないと思います。または保育所もサービス業向け、土日開園している園を増やすなど。また、一度は出産等で正社員を離れても、再就職がしやすい社会であると良い。
- ・ ほとんどの募集はフルタイムで手が出ない。フルタイムは無理だけれど時間短縮や少ない日数(週2~3日)でも勤務可能ならと考えている40代が周りにたくさんいます。
- ・ どれだけ男女平等といっても、女性は結婚、出産、介護などで仕事上のハンデを背負う。それを解消するには、社会の意識改革だけでなく、例えば男女とも出産・介護休暇を取らせない会社ペナルティを与えるなど、強制力のある政策も必要なのでは。
- ・ 家事や育児に差し支えない範囲での勤務日数や時短勤務が充実するともっと働きやすくなると思います。派遣社員は、一定条件を満たさない限り、雇用してもらえないので、職業選択がかぎられます。個人差もありますが、健康面の不安も大きいです。
- ・ 色々な働き方があることをみんなが容認できる雰囲気や、子どもがいる人の時短勤務で他の人の負担が増えないような体制がないと難しい。

●現在の状況や今後の就業希望など

- ・独身だから今の仕事量や不規則な生活も続けられているが、結婚出産したら厳しそう。その時にきちんと対応できる会社で働こうと思う。
- ・母がフルタイムでずっと働いてきたのを見て、わたしも母のように頑張りたい。
- ・育休中ですが、働くのも好きだし、家計の助けにもなるので、今後も正社員で働き続けるつもりです。専業主婦だと世界が狭くなっていく気がします。
- ・女性は家庭に収まり、家を守るものだと昔から言われ続けてきたが、私自身はそういう考えでなく、夫もそれを理解しています。今は子供が小さいですが、育児のストレスからも少し離れたいので、夫が仕事から帰ってきた後、夜働いています。
- ・自分は子どもが生まれてからも仕事を続けたいと考えているので、在宅で仕事ができるような職場の環境作りを進めていきたい。
- ・都内勤務で、3歳で時短勤務が終了するため、仕事を辞めるか、2人目を作るしかの選択肢しかない。また小学生こそ時短勤務が必要なのに、制度がない。せめて小4頃まで時短勤務ができると、仕事を辞めずに、キャリアに専念できる母親が増えるはず。
- ・1人目は産育休後に仕事に復帰しました。2人目が生まれて、仕事と家事、子育てのバランスを取る自信がなく、主人も帰りが遅いので、選択肢がありませんでした。一方、専業主婦への風当たりはきついです。保育園に入れてパートを始めようと考えています。
- ・ひとり親で頼れる人も時間もない中、資格を使っても大した収入にならず、働く時間を増やすと子どもとの時間が取れなくなる。行政のひとり親支援は収入で決まるため、塾や習い事が当たり前の時代に、それを見込んだ収入になると「上限」になり支援が受けられない。相談したところで、変わらない、変えられない、という現実がある。
- ・子どもが幼稚園に通い始めたら働きたいという思いは強くありますが、子の体調不良や長期休みの際の預け先などを考えると、実際に働ける場所はあるのだろうか躊躇してしまいます。
- ・人の得た収入に頼って生活することに抵抗があるため、結婚してたとえ家計に余裕があったとしても働きたい。
- ・育児休業中ですが、今の会社では復帰しても簡単な仕事しかやらせてもらえないので、本音を言えば別の仕事をしたい。しかし一度やめてしまうと、転職に有利な資格を持っていないので、再び正社員で雇ってもらうのは厳しいと思い、なかなか辞められない。
- ・自分自身が寂しい幼少期だったから、子に同じ思いはさせたくなく専業主婦になった。
- ・育児は楽しいけれど、フルタイムの仕事との両立は厳しい。シッターさんや一時保育を利用するとお金がかかり、なんのために働いているのかわからなくなる。
- ・正社員として働いていましたが、フリーランスでしか私の仕事の仕方は実現できないと思いました。社会はまだまだ男性の正社員をベースにしていると思います。
- ・保育園の一時預かりを利用して働きたいと思っていますが、単発派遣だとしても時間的に厳しくやれる仕事がありません。短期でも働きやすい環境が整うと有り難いです。
- ・幼稚園児や小学生は早い時間に帰ってきてしまうし、体調を崩しがち。近くに頼れる親族がない場合、職場にも迷惑をかけてしまうので、就職する気になれない。
- ・10年近いブランクがあるので不安。でも、このままでは経済的な自立や仮に離婚したときの不安がある。来年から子どもが幼稚園に通うので、なるべく早く働き先を見つけたい。

- ・我が家は主人の休みが不定期で、休日出勤があり、毎日帰りも遅いので、1人で育児と家事をこなせる範囲の仕事しかできない。時間的にも体力的にも働くには不安が大きい。
- ・家事の負担が、私の家庭の場合どうしても私に偏り、フルタイムで現在は働いていますが、週4日くらいの勤務の方が、日常生活に余裕ができるのではないかと考えています。
- ・家のこと諸々何もしなくてよいなら目一杯働きたい。働いて稼ぎ、さらに家のことも要求されるのは理不尽極まりないと思う。
- ・可能なら短時間勤務でゆとりある生活がしたいが現実には厳しく、教育費はどんどん増え、私が働かないと子どもに十分な教育を受けさせることもままならない。看護師の資格が私を支えてくれている。子どもが自立しても働き続けると思うが、やりたいことや趣味にお金を使いたい。
- ・大学卒業後、就職できなかったため、アルバイトと業務委託を掛け持ちしている。これはこれで望む働き方ではあるが、収入が増えない辛さと、体を壊したら終わりという懸念が常にある。
- ・40代で正社員になるのはほぼ不可能。派遣で働いていますが、そろそろ仕事の紹介が無くなる感じ、不安で仕方ない。旦那に捨てられたら路頭に迷うしかない。
- ・夫の両親と同居し、夫の父が経営する会社で夫や夫の父とともに働いているため、色々な意味で自由が少なく、転職やキャリアアップには縁遠いと感じます。周囲では、自分の意思で職種や働き方を選択している女性もいますが、家計のため、通勤距離や労働時間などを基準に仕事を選ばざるを得ない主婦が多いのも事実です。
- ・大学卒業後に就いた仕事を辞めてしまうのは悔しかったし、いったん辞めたら同じ程度の職場に復帰するのは実質的には無理。せめて子どもが小学校に入学するまでを乗り切れれば、仕事を一生続けられると思う。
- ・パート、アルバイトで短時間勤務の案件は土日出勤が当たり前のものが多いので、育児との両立は困難。働くことで、家族で過ごせる時間がかなり減ることも躊躇してしまう。
- ・働きたいのはやまやまだが、家事の協力が夫から全く得られないので、踏み出せない。
- ・新卒で働いた頃は、男女雇用機会均等法はあったものの、男女の初任給に差があり、女性は数年したら寿退社をするという時代でした。今は女性が働きやすい環境になりつつあると実感しています。家のことが落ち着いたらまた社会復帰したいです。
- ・販売職をやりたいが、土日祝日の預け先がなく、子どもが小さいという時点で雇ってくれない。子の病気なども含めて会社の対応があれば働きたい。
- ・夫の転職が不定期にあり、せっかく慣れても辞めざるをえず、また一から人間関係をつくり仕事を覚えるなど、とても疲れます。
- ・つわりが酷くても残業せざるを得ない職場で仕事は諦めた。辞めて正解だったが、夫の収入、育児手当ででは生活が苦しい。親から食材の援助がなければ生きていけない。
- ・自分が休むことで他の人に負担がかかるような職場環境が多いので働くのを躊躇してしまいます。会社にも家庭にも迷惑のかかる働き方はしたくありません。
- ・子どもと老後のためには働くべきとは思いますが、体力的に両立できる自信がない。でも貯蓄する余裕が一切ないので、子供が小学校に上がったなら働くことを考えざるを得ない。
- ・学校を卒業するときの良い条件の仕事に就けても、いったん辞めると、再び良い条件の仕事につくのは難しいと感じています。

- ・前々職を辞めた理由がセクハラ・パワハラであり、そこで崩れた体調がままならない環境にあることは腹立たしくも、なんとか脱却したい。
- ・自分は障害者なので女性プラス障害者雇用にも不安があります。今の世の中はまだまだ男性優位だと思うので、障害者女性がどんな仕事があるか迷惑を掛けないか心配です。
- ・私は体が悪いので親の扶養内で働いている。本当はもう少し働きたいが、泣く泣くシフトを減らしてもらっている。頑張りたいのに、制限されるという制度をなくして欲しい。

あなた自身のことについておたずねします。あてはまるもの1つを選んでください。

F 1 あなたの年齢は何歳ですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～24歳 | 2. 25～29歳 | 3. 30～34歳 |
| 4. 35～39歳 | 5. 40～44歳 | 6. 45～49歳 |

F 2 あなたがお住まいの区はどちらですか。

- | | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|---------|
| 1. 青葉区 | 2. 旭区 | 3. 泉区 | 4. 磯子区 | 5. 神奈川区 |
| 6. 金沢区 | 7. 港南区 | 8. 港北区 | 9. 栄区 | 10. 瀬谷区 |
| 11. 都筑区 | 12. 鶴見区 | 13. 戸塚区 | 14. 中区 | 15. 西区 |
| 16. 保土ヶ谷区 | 17. 緑区 | 18. 南区 | 19. 横浜市外 | |

F 3 あなたが最後に卒業した学校（または在学中の学校）はどちらですか。

- | | | | |
|--------|---------|------------|-------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 短大・専門学校 | 4. 大学 |
| 5. 大学院 | 6. その他（ | | ） |

F 4 あなたは現在、結婚（事実婚も含む）していますか。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 結婚している（夫・パートナーと同居） | → F 5 へお進みください |
| 2. 結婚している（夫・パートナーと同居していない） | → F 5 へお進みください |
| 3. シングル（独身）である（離別、死別を含む） | → F 8 へお進みください |

F 4で「1. 結婚している（夫・パートナーと同居）」「2. 結婚している（夫・パートナーと同居していない）」を選んだ方におたずねします。

F 5 家事や育児、介護などを担っているのはどなたですか（1つに○）

- | |
|-----------------------------|
| 1. 自分がほとんど担っている |
| 2. 自分が主で、夫・パートナー等※が一部を担っている |
| 3. 自分と夫・パートナー等※が同程度担っている |
| 4. 夫・パートナー等※が主で、自分が一部を担っている |
| 5. 夫・パートナー等※がほとんど担っている |

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

F 4で「1. 結婚している（夫・パートナーと同居）」「2. 結婚している（夫・パートナーと同居していない）」を選んだ方におたずねします。

F 6 あなたの夫またはパートナーは、現在、収入を伴う仕事をしていますか。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 収入を伴う仕事をしています | → F 7 へお進みください |
| 2. 収入を伴う仕事はしていない | → F 8 へお進みください |

F 6で「1. 収入を伴う仕事をしています」を選んだ方におたずねします。

F 7 あなたの夫またはパートナーの年収は次のどちらになりますか。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 300万円未満 | 2. 300万円以上 500万円未満 |
| 3. 500万円以上 700万円未満 | 4. 700万円以上 1,000万円未満 |
| 5. 1,000万円以上 | 6. わからない |

F 8 あなたには、子どもがいますか。（同居、別居は問いません）

- | | | | |
|------------|------------------------|-----------|-----------------------|
| 1. 子どもはいない | → F 11 へお進みください | | |
| 2. 1人いる | 3. 2人いる | 4. 3人以上いる | → F 9 へお進みください |

F 8で「1. いる」を選んだ方におたずねします。

F 9 一番下の子どもの年齢は、次のどちらになりますか。

- | | | |
|------------------|-----------|------------------|
| 1. 0～3歳 | 2. 4歳～就学前 | 3. 小学校低学年（1～3年生） |
| 4. 小学校高学年（4～6年生） | 5. 中学生 | |
| 6. 中学校卒業以上の18歳以下 | 7. 19歳以上 | |

F 10 あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。

※ 現在、育児休業・介護休業などを取得中だが雇用は維持されている場合や、自営・家族従業、家庭内職・在宅ワークは、「1. 収入を伴う仕事をしています」としてください。

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 収入を伴う仕事をしています | → F 11 へお進みください |
| 2. 収入を伴う仕事はしていない | → F 14 へお進みください |

F10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F11 通勤時間は、次のどちらになりますか。

1. 10分未満（自営・家族従業、家庭内職・在宅ワーク含む）
2. 10分以上30分未満
3. 30分以上1時間未満
4. 1時間以上

F10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F12 あなたの働き方（雇用形態）は、次のどちらですか。主なもの1つを選んでください。

※育児休業・介護休業などを取得中の場合は、取得前の雇用形態を選んでください。

1. 正規の社員・職員でフルタイム※勤務
2. 正規の社員・職員で短時間勤務
3. パート・アルバイト
4. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム※勤務
5. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務
6. 会社役員
7. 自営業・家族従業（法人以外）
8. その他（ ）

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

F10で「2. 収入を伴う仕事をしてない」または**F12**で「3～5」を選んだ方におたずねします。

F13 あなたはこれまで正規の社員・職員での勤務経験はありますか。
（フルタイム、短時間勤務は問いません）

1. ある
2. ない

F 11で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F 14 あなたの年収はいくらですか。

1. 130 万円未満
2. 130 万円以上 200 万円未満
3. 200 万円以上 300 万円未満
4. 300 万円以上 400 万円未満
5. 400 万円以上 500 万円未満
6. 500 万円以上 700 万円未満
7. 700 万円以上 1,000 万円未満
8. 1,000 万円以上

F 10で「2. 収入を伴う仕事はしていない」を選んだ方におたずねします。

F 15 あなたの現在の状況は、次のどちらですか。

1. 家事専業
2. 家事およびボランティア・社会貢献活動
3. 学生
4. 無職(家事・活動・就学をしていない)
5. その他()

F 10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方
⇒ 問 1～13、問 27～28をご回答ください。

F 10で「2. 収入を伴う仕事はしていない」を選んだ方
⇒ 問 14～28をご回答ください。

ここからは **現在、収入を伴う仕事をしている方** におたずねします。

※勤務先に関する設問に関して、起業家（法人を設立する）や個人事業主の方はご自身のことについてご回答ください。

問 1 現在、あなたが勤めている職種は何ですか。（1つに○）

1. 経営層（本部長、執行役員以上）
2. 管理職（部長、課長、係長）
3. 専門・技術職（医師、看護師、薬剤師、技師、教員、保育士、介護士など）
4. 事務職（営業職含む）
5. 販売・サービス職
6. 技能職（行員・作業員）
7. その他（ ）

問 2 あなたは、転職や再就職をしたことがありますか（1つに○）

1. 転職や再就職をしたことがある ⇒ **問 3**へお進みください
2. 転職や再就職をしたことはない ⇒ **問 5**へお進みください

問 2で1を選んだ方におたずねします。

問 3 転職や再就職をした理由は、次のどちらですか。（該当するものすべてに○）

1. 出産や育児のため
2. 給与に不満があったから
3. 自己成長・スキルアップのため
4. 会社の将来に不安があったから
5. 当時の職場ではキャリアパスが描けなかったから
6. 仕事内容が合わなかったから
7. ワーク・ライフ・バランス※を実現できなかったから
8. 自身の健康上の理由のため
9. 雇用期間が満了となったから／雇用更新されなかったから
10. その他（ ）

※ワーク・ライフ・バランスとは「老若男女誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について自ら希望するバランスで展開できる状態」を指します。

問 5 で3～5のいずれかを選んだ方におたずねします。

問 7 上記を選んだ理由は、次のどちらですか（あてはまるもの2つ以内に○）

1. 責任が重くなるから
2. 管理職の仕事にやりがいや魅力を感じないから
3. 仕事と生活の両立が困難になるから
4. 能力・経験が不足しているから
5. 管理職として働く女性が身近にいないため
6. 今の職では管理職になる道がないから
7. 現状に不満がないから
8. その他（ ）

問 8 あなたは将来的にどのような働き方（雇用形態）を望みますか。（1つに○）

1. 正規の社員・職員でフルタイム※勤務
2. 正規の社員・職員で短時間勤務
3. パート・アルバイト
4. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム※勤務
5. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務
6. 起業家（法人を設立する）
7. 個人事業主・フリーランス
8. その他（ ）

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

問 9 現在、あなたが働いている理由は何ですか。（あてはまるもの2つ以内に○）

1. 家計のため
2. 経済的に自立したいから
3. 仕事が好きだから
4. 自分の能力や資格を生かしたいから
5. 社会とのつながりを持ちたいから
6. 時間に余裕があるから
7. その他（ ）

問 17 あなたが仕事を辞めた主な理由は何ですか。（1つに○）

1. 仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから
→問18へお進みください
2. 仕事を続けるよりも家事・育児・介護に専念したかったから
3. 家族の転勤、転居があったから
4. 自分の健康上の理由のため
5. 仕事内容や雇用契約の条件が合わなかった
6. その他（ ）

問19へ
お進みください

問17で「1. 仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから」を選んだ方におたずねします。

問 18 家事・育児・介護に専念せざるを得なかった理由は何ですか（あてはまるもの2つ以内に○）

1. 自分の働き方（長時間労働など）では、両立ができなかったから
2. 両立を支援する勤務制度（※）がなかったから
※短時間労働制度、フレックスタイム制度、残業の免除、育児・介護休業制度など
3. 両立を支援する勤務制度はあったが、利用できなかった（利用しづらかった）から
4. 通勤時間が長く、負担だったから
5. 夫・パートナー等※が家事・育児・介護を分担できなかったから
6. 仕事を続けることに夫・パートナー等※の理解が得られなかったから
7. その他（ ）

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

問 19 あなたはこれまでフルタイム※で働いたことがありますか（1つに○）

1. 正規の社員・職員としてフルタイムで働いたことがある
2. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員としてフルタイムで働いたことがある
3. 自営業・家族従業としてフルタイムで働いたことがある
4. フルタイムで働いたことはない

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

問 20 あなたが働いていた時の最も高い年収は次のどちらですか。

1. 130 万円未満
2. 130 万円以上 300 万円未満
3. 300 万円以上 500 万円未満
4. 500 万円以上 700 万円未満
5. 700 万円以上 1,000 万円未満
6. 1,000 万円以上
7. わからない

問 21 あなたは今後、仕事に就きたいと思いますか。（1つに○）

1. すぐにでも仕事に就きたい、求職中である → **問 22**へお進みください
2. 現在抱えている不安や問題が解決されれば、仕事に就きたい → **問 22**へお進みください
3. 今すぐにはないが、いずれは仕事に就きたい → **問 22**へお進みください
4. 今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がない → **問 25**へお進みください

問 22 あなたが、（再び）働きたいと思う理由は何ですか。
（あてはまるもの2つ以内に○）

1. 家計のため
2. 経済的に自立したいから
3. やりたい仕事があるから
4. 自分の能力や資格を生かしたいから
5. 社会とのつながりを持ちたいから
6. 時間に余裕があるから
7. その他（）

問 23 あなたが今、(再び)働き始める場合、どのような働き方(雇用形態)を望みますか。また、将来的にどのような働き方を望みますか。それぞれ1つを選び、右の回答欄にご記入ください。

<ol style="list-style-type: none">1. 正規の社員・職員でフルタイム※勤務2. 正規の社員・職員で短時間勤務3. パート・アルバイト4. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム※勤務5. 派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務6. 起業家(法人を設立する)7. 個人事業主・フリーランス8. その他 () <p>※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度</p>	<table border="1"><tr><td>問 22 回答欄</td></tr><tr><td>直近の希望</td></tr><tr><td>将来の希望</td></tr></table>	問 22 回答欄	直近の希望	将来の希望
問 22 回答欄				
直近の希望				
将来の希望				

問 24 あなたが今後、仕事をしようとする上で不安に思うことや問題になることは何ですか。(あてはまるもの2つ以内に○)

<ol style="list-style-type: none">1. 夫・パートナー等※が家事・育児・介護などを分担してくれるか2. 家事・育児・介護と両立できる働き方ができるか3. 離職期間が長いこと4. 自分の体力・健康5. 保育サービス、介護サービスなどが利用できるか6. 子どもの育ちへの影響7. その他 ()8. 特にない
--

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

問 25 あなたが今後、仕事を決める上で重視することは何ですか。
(あてはまるもの2つ以内に○)

<ol style="list-style-type: none">1. 職種や業務内容2. 給与額3. 勤務条件(勤務日数、勤務時間など)4. 両立を支援する勤務制度を利用できるか ※短時間労働制度、フレックスタイム制度、残業の免除、育児・介護休業制度など5. 通勤時間や通勤距離6. その他 ()
--

問 21 で「4. 今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がない」を選んだ方におたずねします。

問 26 今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの2つ以内に○）

1. 経済的に働く必要がないから
1. 今後も家事・育児・介護などに専念したいから
2. 家事・育児・介護などに専念せざるを得ないから
3. 地域活動、PTA活動、ボランティアなどをやりたいから
5. 自分が望む仕事に就けそうにないから
6. 自分の体力・健康面に不安があるから
7. その他（ ）

全ての方（収入を伴う仕事をしている方、収入を伴う仕事をしていない方）におたずねします。

問 27 横浜市内の男女共同参画センターでは、キャリア・カウンセリングやセミナーなど、女性の再就職、転職等の相談・支援を行う「女性としごと応援デスク」を設置しています。あなたは、このような就労相談窓口が身近にあったら利用したいと思いませんか。（1つに○）

1. 利用したい
2. 今は必要ないが、今後利用するかもしれない
3. 利用するつもりはない
4. わからない

【女性としごと応援デスク】 (<https://www.women.city.yokohama.jp/ouen-desk/>)

ブランクや子育て・介護との両立の不安、復職準備、今後の働き方や転職に関するご相談など、キャリアコンサルタントがじっくり伺い、道すじを一緒に考える「キャリア・カウンセリング」などを無料で実施しています。

問 28 女性が働くことや働き続けることについて、あなたのお考えをご記入ください。
（自由回答）

ご協力ありがとうございました。

F 1 あなたの年齢は何歳ですか。

No.	カテゴリ	件数	(全体) %
1	20～24歳	118	11.8
2	25～29歳	146	14.6
3	30～34歳	156	15.6
4	35～39歳	163	16.3
5	40～44歳	194	19.4
6	45～49歳	223	22.3
	N =	1,000	100

F 2 あなたがお住まいの区はどちらですか。

No.	カテゴリ	件数	(全体) %
1	青葉区	87	8.7
2	旭区	59	5.9
3	泉区	37	3.7
4	磯子区	46	4.6
5	神奈川区	74	7.4
6	金沢区	48	4.8
7	港南区	62	6.2
8	港北区	108	10.8
9	栄区	34	3.4
10	瀬谷区	34	3.4
11	都筑区	52	5.2
12	鶴見区	75	7.5
13	戸塚区	88	8.8
14	中区	33	3.3
15	西区	35	3.5
16	保土ヶ谷区	52	5.2
17	緑区	37	3.7
18	南区	39	3.9
	N =	1,000	100

F 3 あなたが最後に卒業した学校（または在学中の学校）はどちらですか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	中学校	7	3	3	3	4	3
2	高等学校	29	25	35	32	52	43
3	短大・専門学校	40	37	47	39	59	90
4	大学	40	81	65	86	72	84
5	大学院	2	0	6	3	7	3
6	その他	0	0	0	0	0	0
	n =	118	146	156	163	194	223

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	中学校	5.9	2.1	1.9	1.8	2.1	1.3
2	高等学校	24.6	17.1	22.4	19.6	26.8	19.3
3	短大・専門学校	33.9	25.3	30.1	23.9	30.4	40.4
4	大学	33.9	55.5	41.7	52.8	37.1	37.7
5	大学院	1.7	0.0	3.8	1.8	3.6	1.3
6	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100	100	100	100	100	100

F 4 あなたは現在、結婚（事実婚も含む）していますか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	結婚している（夫・パートナーと同居）	44	85	103	107	141	165
2	結婚している（夫・パートナーと同居していない）	4	5	4	2	3	6
3	シングル（独身）である（離別、死別を含む）	70	56	49	54	50	52
	n =	118	146	156	163	194	223

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	結婚している（夫・パートナーと同居）	37.3	58.2	66.0	65.6	72.7	74.0
2	結婚している（夫・パートナーと同居していない）	3.4	3.4	2.6	1.2	1.5	2.7
3	シングル（独身）である（離別、死別を含む）	59.3	38.4	31.4	33.1	25.8	23.3
	合計	100	100	100	100	100	100

F 4で「1. 結婚している（夫・パートナーと同居）」「2. 結婚している（夫・パートナーと同居していない）」を選んだ方におたずねします。

F 5 家事や育児、介護などを担っているのはどなたですか（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	自分がほとんど担っている	34	45	62	71	96	119
2	自分が主で、夫・パートナー等が一部を担っている	10	38	35	29	36	43
3	自分と夫・パートナー等が同程度担っている	4	5	7	6	8	8
4	夫・パートナー等が主で、自分が一部を担っている	0	2	0	2	1	1
5	夫・パートナー等がほとんど担っている	1	0	3	1	3	0
	n =	49	90	107	109	144	171

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	自分がほとんど担っている	69.4	50.0	57.9	65.1	66.7	69.6
2	自分が主で、夫・パートナー等が一部を担っている	20.4	42.2	32.7	26.6	25.0	25.1
3	自分と夫・パートナー等が同程度担っている	8.2	5.6	6.5	5.5	5.6	4.7
4	夫・パートナー等が主で、自分が一部を担っている	0.0	2.2	0.0	1.8	0.7	0.6
5	夫・パートナー等がほとんど担っている	2.0	0.0	2.8	0.9	2.1	0.0
	合計	100	100	100	100	100	100

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

F 4で「1. 結婚している（夫・パートナーと同居）」「2. 結婚している（夫・パートナーと同居していない）」を選んだ方におたずねします。

F 6 あなたの夫またはパートナーは、現在、収入を伴う仕事をしていますか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	収入を伴う仕事をしている	38	83	94	97	129	160
2	収入を伴う仕事はしていない	10	7	13	12	21	11
	n =	48	90	107	109	150	171

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	収入を伴う仕事をしている	79.2	92.2	87.9	89.0	86.0	93.6
2	収入を伴う仕事はしていない	20.8	7.8	12.1	11.0	14.0	6.4
	合計	100	100	100	100	100	100

F 6で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F 7 あなたの夫またはパートナーの年収は次のどちらになりますか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	300万円未満	5	6	3	6	4	4
2	300万円以上500万円未満	22	40	27	30	24	26
3	500万円以上700万円未満	6	21	32	28	41	34
4	700万円以上1,000万円未満	2	11	12	20	24	43
5	1,000万円以上	2	2	8	3	11	28
6	わからない	1	3	12	10	19	25
	n =	38	83	94	97	123	160

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	300万円未満	13.2	7.2	3.2	6.2	3.3	2.5
2	300万円以上500万円未満	57.9	48.2	28.7	30.9	19.5	16.3
3	500万円以上700万円未満	15.8	25.3	34.0	28.9	33.3	21.3
4	700万円以上1,000万円未満	5.3	13.3	12.8	20.6	19.5	26.9
5	1,000万円以上	5.3	2.4	8.5	3.1	8.9	17.5
6	わからない	2.6	3.6	12.8	10.3	15.4	15.6
	合計	100	100	100	100	100	100

F 8 あなたには、子どもがいますか。(同居、別居は問いません)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	子どもはいない	84	94	79	74	85	104
2	1人いる	24	37	44	35	46	43
3	2人いる	9	11	25	38	48	60
4	3人以上	1	4	8	16	15	16
	n =	118	146	156	163	194	223

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	子どもはいない	71.2	64.4	50.6	45.4	43.8	46.6
2	1人いる	20.3	25.3	28.2	21.5	23.7	19.3
3	2人いる	7.6	7.5	16.0	23.3	24.7	26.9
4	3人以上	0.8	2.7	5.1	9.8	7.7	7.2
	合計	100	100	100	100	100	100

F 8で「1. いる」を選んだ方におたずねします。

F 9 一番下の子どもの年齢は、次のどちらになりますか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	0～3歳	30	46	61	54	20	2
2	4歳～就学前	4	4	11	12	20	7
3	小学校低学年(1～3年生)	0	2	4	11	24	14
4	小学校高学年(4～6年生)	0	0	1	7	25	23
5	中学生	0	0	0	5	10	22
6	中学校卒業以上の18歳以下	0	0	0	0	6	28
7	19歳以上	0	0	0	0	4	23
	n =	34	52	77	89	109	119

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	0～3歳	88.2	88.5	79.2	60.7	18.3	1.7
2	4歳～就学前	11.8	7.7	14.3	13.5	18.3	5.9
3	小学校低学年（1～3年生）	0.0	3.8	5.2	12.4	22.0	11.8
4	小学校高学年（4～6年生）	0.0	0.0	1.3	7.9	22.9	19.3
5	中学生	0.0	0.0	0.0	5.6	9.2	18.5
6	中学校卒業以上の18歳以下	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	23.5
7	19歳以上	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	19.3
	合計	100	100	100	100	100	100

F10 あなたは現在、収入を伴う仕事をしていますか。

※ 現在、育児休業・介護休業などを取得中だが雇用は維持されている場合や、自営・家族従業、家庭内職・在宅ワークは、「1. 収入を伴う仕事をしている」としてください。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	収入を伴う仕事をしている	71	66	73	82	97	111
2	収入を伴う仕事はしていない	47	80	883	81	97	112
	n =	118	146	956	163	194	223

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	収入を伴う仕事をしている	60.2	45.2	7.6	50.3	50.0	49.8
2	収入を伴う仕事はしていない	39.8	54.8	92.4	49.7	50.0	50.2
	合計	100	100	100	100	100	100

F10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F11 通勤時間は、次のどちらになりますか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	10分未満（自営・家族従業、家庭内職・在宅ワーク含む）	3	8	10	6	15	18
2	10分以上30分未満	22	15	12	25	30	35
3	30分以上1時間未満	22	29	33	26	34	42
4	30分以上1時間未満	24	14	18	25	18	16
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	10分未満（自営・家族従業、家庭内職・在宅ワーク含む）	4.2	12.1	13.7	7.3	15.5	16.2
2	10分以上30分未満	31.0	22.7	16.4	30.5	30.9	31.5
3	30分以上1時間未満	31.0	43.9	45.2	31.7	35.1	37.8
4	30分以上1時間未満	33.8	21.2	24.7	30.5	18.6	14.4
	合計	100	100	100	100	100	100

F10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F12 あなたの働き方（雇用形態）は、次のどちらですか。主なもの1つを選んでください。

※育児休業・介護休業などを取得中の場合は、取得前の雇用形態を選んでください。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	46	43	33	29	27	30
2	正規の社員・職員で短時間勤務	0	3	4	6	2	0
3	パート・アルバイト	17	13	22	24	37	62
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	4	6	5	14	18	11
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	2	0	1	2	3	2
6	会社役員	0	0	0	0	1	1
7	自営業・家族従業（法人以外）	1	0	4	5	5	4
8	その他	1	1	4	2	4	1
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	64.8	65.2	45.2	35.4	27.8	27.0
2	正規の社員・職員で短時間勤務	0.0	4.5	5.5	7.3	2.1	0.0
3	パート・アルバイト	23.9	19.7	30.1	29.3	38.1	55.9
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	5.6	9.1	6.8	17.1	18.6	9.9
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	2.8	0.0	1.4	2.4	3.1	1.8
6	会社役員	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.9
7	自営業・家族従業（法人以外）	1.4	0.0	5.5	6.1	5.2	3.6
8	その他	1.4	1.5	5.5	2.4	4.1	0.9
	合計	100	100	100	100	100	100

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

F10で「2. 収入を伴う仕事をしてない」またはF12で「3～5」を選んだ方におたずねします。

F13 あなたはこれまで正規の社員・職員での勤務経験はありますか。

（フルタイム、短時間勤務は問いません）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	ある	41	71	82	83	111	162
2	ない	29	28	29	38	44	25
	n =	70	99	111	121	155	187

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	ある	58.6	71.7	73.9	68.6	71.6	86.6
2	ない	41.4	28.3	26.1	31.4	28.4	13.4
	合計	100	100	100	100	100	100

F11で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方におたずねします。

F14 あなたの年収はいくらですか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	130 万円未満	12	4	4	6	16	13
2	130 万円以上200 万円未満	27	23	20	16	12	18
3	200 万円以上300 万円未満	14	16	9	20	15	10
4	300 万円以上400 万円未満	2	9	13	6	7	7
5	400 万円以上500 万円未満	1	2	3	7	4	6
6	500 万円以上700 万円未満	1	0	1	0	4	4
7	700 万円以上1,000 万円未満	0	0	1	3	1	1
8	1,000 万円以上	0	0	0	1	3	1
	n =	57	54	51	59	62	60

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	130 万円未満	21.1	7.4	7.8	10.2	25.8	21.7
2	130 万円以上200 万円未満	47.4	42.6	39.2	27.1	19.4	30.0
3	200 万円以上300 万円未満	24.6	29.6	17.6	33.9	24.2	16.7
4	300 万円以上400 万円未満	3.5	16.7	25.5	10.2	11.3	11.7
5	400 万円以上500 万円未満	1.8	3.7	5.9	11.9	6.5	10.0
6	500 万円以上700 万円未満	1.8	0.0	2.0	0.0	6.5	6.7
7	700 万円以上1,000 万円未満	0.0	0.0	2.0	5.1	1.6	1.7
8	1,000 万円以上	0.0	0.0	0.0	1.7	4.8	1.7
	合計	100	100	100	100	100	100

F10で「2. 収入を伴う仕事はしていない」を選んだ方におたずねします。

F15 あなたの現在の状況は、次のどちらですか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家事専業	34	63	78	66	79	95
2	家事およびボランティア・社会貢献活動	2	5	0	2	5	1
3	学生	0	0	0	0	0	0
4	無職（家事・活動・就学をしていない）	11	12	5	13	13	13
5	その他	0	0	0	0	0	3
	n =	47	80	83	81	97	112

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家事専業	72.3	78.8	94.0	81.5	81.4	84.8
2	家事およびボランティア・社会貢献活動	4.3	6.3	0.0	2.5	5.2	0.9
3	学生	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	無職（家事・活動・就学をしていない）	23.4	15.0	6.0	16.0	13.4	11.6
5	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7
	合計	100	100	100	100	100	100

F10で「1. 収入を伴う仕事をしている」を選んだ方
⇒ 問1～13、問27～28をご回答ください。

F10で「2. 収入を伴う仕事はしていない」を選んだ方
⇒ 問14～28をご回答ください。

ここからは **現在、収入を伴う仕事をしている方** におたずねします。

※勤務先に関する設問に関して、起業家（法人を設立する）や個人事業主の方はご自身のことについてご回答ください。

問 1 現在、あなたが勤めている職種は何ですか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	経営層（本部長、執行役員以上）	2	0	0	3	1	0
2	管理職（部長、課長、係長）	0	0	1	1	3	2
3	専門・技術職（医師、看護師、薬剤師、技師、教員、保育士、介護士など）	14	14	18	19	16	12
4	事務職（営業職含む）	21	30	33	41	50	54
5	販売・サービス職	28	21	15	14	20	29
6	技能職（行員・作業員）	5	1	4	3	4	12
7	その他	1	0	2	1	3	2
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	経営層（本部長、執行役員以上）	2.8	0.0	0.0	3.7	1.0	0.0
2	管理職（部長、課長、係長）	0.0	0.0	1.4	1.2	3.1	1.8
3	専門・技術職（医師、看護師、薬剤師、技師、教員、保育士、介護士など）	19.7	21.2	24.7	23.2	16.5	10.8
4	事務職（営業職含む）	29.6	45.5	45.2	50.0	51.5	48.6
5	販売・サービス職	39.4	31.8	20.5	17.1	20.6	26.1
6	技能職（行員・作業員）	7.0	1.5	5.5	3.7	4.1	10.8
7	その他	1.4	0.0	2.7	1.2	3.1	1.8
	合計	100	100	100	100	100	100

問 2 あなたは、転職や再就職をしたことがありますか（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	転職や再就職をしたことがある	27	38	47	57	82	91
2	転職や再就職をしたことはない	44	28	26	25	15	20
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	転職や再就職をしたことがある	38.0	57.6	64.4	69.5	84.5	82.0
2	転職や再就職をしたことはない	62.0	42.4	35.6	30.5	15.5	18.0
	合計	100	100	100	100	100	100

問 2 で1を選んだ方におたずねします。

問 3 転職や再就職をした理由は、次のどちらですか。（該当するものすべてに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	出産や育児のため	4	5	0	19	15	29
2	給与に不満があったから	13	13	14	15	19	14
3	自己成長・スキルアップのため	7	10	15	11	20	18
4	会社の将来に不安があったから	10	10	14	7	18	17
5	当時の職場ではキャリアパスが描けなかったから	7	4	8	10	10	5
6	仕事内容が合わなかったから	9	10	20	13	27	29
7	ワーク・ライフ・バランスを実現できなかったから	6	17	17	11	20	12
8	自身の健康上の理由のため	6	10	10	9	16	16
9	雇用期間が満了となったから／雇用更新されなかったから	0	0	4	5	17	15
10	その他	2	6	5	4	12	7

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	出産や育児のため	14.8	13.2	-	33.3	18.3	31.9
2	給与に不満があったから	48.1	34.2	29.8	26.3	23.2	15.4
3	自己成長・スキルアップのため	25.9	26.3	31.9	19.3	24.4	19.8
4	会社の将来に不安があったから	37.0	26.3	29.8	12.3	22.0	18.7
5	当時の職場ではキャリアパスが描けなかったから	25.9	10.5	17.0	17.5	12.2	5.5
6	仕事内容が合わなかったから	33.3	26.3	42.6	22.8	32.9	31.9
7	ワーク・ライフ・バランスを実現できなかったから	22.2	44.7	36.2	19.3	24.4	13.2
8	自身の健康上の理由のため	22.2	26.3	21.3	15.8	19.5	17.6
9	雇用期間が満了となったから／雇用更新されなかったから	-	-	8.5	8.8	20.7	16.5
10	その他	7.4	15.8	10.6	7.0	14.6	7.7

※ワーク・ライフ・バランスとは「老若男女誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について自ら希望するバランスで展開できる状態」を指します。

問 2 で2を選んだ方におたずねします。

問 4 転職や再就職までの期間（ブランク）は、次のどちらですか。

※直近でのご経験をお答えください

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	1年未満	19	34	33	33	49	51
2	1年以上3年未満	8	4	10	7	11	8
3	3年以上5年未満	0	0	3	6	12	7
4	5年以上10年未満	0	0	1	10	4	10
5	10年以上	0	0	0	1	6	15
	n =	27	38	47	57	82	91

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	1年未満	70.4	89.5	70.2	57.9	59.8	56.0
2	1年以上3年未満	29.6	10.5	21.3	12.3	13.4	8.8
3	3年以上5年未満	0.0	0.0	6.4	10.5	14.6	7.7
4	5年以上10年未満	0.0	0.0	2.1	17.5	4.9	11.0
5	10年以上	0.0	0.0	0.0	1.8	7.3	16.5
	合計	100	100	100	100	100	100

問 1 で3～7のいずれかを選んだ方におたずねします。

問 5 あなたは将来、管理職になりたいと思いますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	なりたい	9	3	2	4	3	2
2	どちらかと言えばなりたい	17	17	7	14	6	8
3	どちらかと言えばなりたくない	18	23	17	10	23	20
4	なりたくない	15	20	32	42	52	65
5	まだわからない	10	3	14	8	9	14
	n =	69	66	72	78	93	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	なりたい	13.0	4.5	2.8	5.1	3.2	1.8
2	どちらかと言えばなりたい	24.6	25.8	9.7	17.9	6.5	7.3
3	どちらかと言えばなりたくない	26.1	34.8	23.6	12.8	24.7	18.3
4	なりたくない	21.7	30.3	44.4	53.8	55.9	59.6
5	まだわからない	14.5	4.5	19.4	10.3	9.7	12.8
	合計	100	100	100	100	100	100

問 5 で1～2のいずれかを選んだ方におたずねします。

問 6 上記を選んだ理由は、次のどちらですか(あてはまるもの2つ以内に○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	給料が上がるから	24	13	7	16	7	8
2	裁量権が増し、やりがい上がる	13	12	6	8	4	6
3	能力的にできると思う	1	3	2	4	0	2
4	上司・会社に期待されていると感じる	1	2	2	2	1	0
5	その他	0	0	0	0	0	0

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	給料が上がるから	92.3	65.0	77.8	88.9	77.8	80.0
2	裁量権が増し、やりがい上がる	50.0	60.0	66.7	44.4	44.4	60.0
3	能力的にできると思う	3.8	15.0	2.2	22.2	0.0	20.0
4	上司・会社に期待されていると感じる	3.8	10.0	22.2	11.1	11.1	0.0
5	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 5 で3～5のいずれかを選んだ方におたずねします。

問 7 上記を選んだ理由は、次のどちらですか（あてはまるもの2つ以内に○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	責任が重くなるから	20	32	38	27	41	46
2	管理職の仕事にやりがいや魅力を感じないから	12	11	12	16	24	16
3	仕事と生活の両立が困難になるから	14	22	22	20	28	39
4	能力・経験が不足しているから	13	10	14	13	18	22
5	管理職として働く女性が身近にいないため	0	0	1	1	1	5
6	今の職では管理職になる道がないから	4	7	8	8	10	17
7	現状に不満がないから	6	3	8	8	8	12
8	その他	1	1	0	2	1	0

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	責任が重くなるから	46.5	69.6	60.3	45.0	48.8	46.5
2	管理職の仕事にやりがいや魅力を感じないから	27.9	23.9	19.0	26.7	28.6	16.2
3	仕事と生活の両立が困難になるから	32.6	47.8	34.9	33.3	33.3	39.4
4	能力・経験が不足しているから	30.2	21.7	22.2	21.7	21.4	22.2
5	管理職として働く女性が身近にいないため	0.0	0.0	1.6	1.7	1.2	5.1
6	今の職では管理職になる道がないから	9.3	15.2	12.7	13.3	11.9	17.2
7	現状に不満がないから	14.0	6.5	12.7	13.3	9.5	12.1
8	その他	2.3	2.2	0.0	3.3	1.2	0.0

問 8 あなたは将来的にどのような働き方（雇用形態）を望みますか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	38	35	38	43	45	35
2	正規の社員・職員で短時間勤務	11	11	4	8	10	20
3	パート・アルバイト	12	10	15	13	23	38
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	0	2	3	7	7	6
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	1	2	2	3	2	6
6	起業家（法人を設立する）	3	0	0	2	0	0
7	個人事業主・フリーランス	5	6	9	6	7	6
8	その他	1	0	2	0	3	0
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	53.5	53.0	52.1	52.4	46.4	31.5
2	正規の社員・職員で短時間勤務	15.5	16.7	5.5	9.8	10.3	18.0
3	パート・アルバイト	16.9	15.2	20.5	15.9	23.7	34.2
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	0.0	3.0	4.1	8.5	7.2	5.4
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	1.4	3.0	2.7	3.7	2.1	5.4
6	起業家（法人を設立する）	4.2	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0
7	個人事業主・フリーランス	7.0	9.1	12.3	7.3	7.2	5.4
8	その他	1.4	0.0	2.7	0.0	3.1	0.0
	合計	100	100	100	100	100	100

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

問 9 現在、あなたが働いている理由は何ですか。（あてはまるもの2つ以内に○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家計のため	42	47	50	58	58	72
2	経済的に自立したいから	36	26	33	25	38	32
3	仕事が好きだから	8	10	10	15	12	21
4	自分の能力や資格を生かしたいから	15	11	9	12	14	12
5	社会とのつながりを持ちたいから	6	15	14	16	25	27
6	時間に余裕があるから	4	5	4	4	7	11
7	その他	3	-	2	-	2	6
	n =	114	114	122	130	156	181

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家計のため	59.2	71.2	68.5	70.7	59.8	64.9
2	経済的に自立したいから	50.7	39.4	45.2	30.5	39.2	28.8
3	仕事が好きだから	11.3	15.2	13.7	18.3	12.4	18.9
4	自分の能力や資格を生かしたいから	21.1	16.7	12.3	14.6	14.4	10.8
5	社会とのつながりを持ちたいから	8.5	22.7	19.2	19.5	25.8	24.3
6	時間に余裕があるから	5.6	7.6	5.5	4.9	7.2	9.9
7	その他	4.2	-	2.7	-	2.1	5.4

問 10 あなたは現在のワーク・ライフ・バランス※に満足していますか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	満足している	13	9	7	6	14	10
2	どちらかと言えば満足している	19	32	34	32	43	56
3	どちらかと言えば満足していない	18	14	18	20	18	23
4	満足していない	16	8	11	18	16	19
5	わからない	5	3	3	6	6	3
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	満足している	18.3	13.6	9.6	7.3	14.4	9.0
2	どちらかと言えば満足している	26.8	48.5	46.6	39.0	44.3	50.5
3	どちらかと言えば満足していない	25.4	21.2	24.7	24.4	18.6	20.7
4	満足していない	22.5	12.1	15.1	22.0	16.5	17.1
5	わからない	7.0	4.5	4.1	7.3	6.2	2.7
	合計	100	100	100	100	100	100

※ワーク・ライフ・バランスとは「老若男女誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について自ら希望するバランスで展開できる状態」を指します。

問 10 「3. どちらかと言えば満足していない」「4. 満足していない」を選んだ方におたずねします。

問 11 あなたが、現在のワーク・ライフ・バランスに満足していない理由は何ですか。
(あてはまるもの2つ以内に○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	残業が多い、あるいは有給休暇を取得しにくいから	14	9	7	9	5	10
2	柔軟な働き方(フレックスタイム、テレワークなど)の制度がない	13	7	10	12	4	16
3	柔軟な働き方の制度があっても利用しにくいから	8	5	7	9	14	8
4	夫・パートナー等が家事・育児・介護などを分担してくれないから	1	2	6	10	6	10
5	通勤時間が長いから	12	5	8	4	6	2
6	その他	3	2	6	4	6	10

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	残業が多い、あるいは有給休暇を取得しにくいから	14	9	7	9	5	10
2	柔軟な働き方(フレックスタイム、テレワークなど)の制度がない	13	7	10	12	4	16
3	柔軟な働き方の制度があっても利用しにくいから	8	5	7	9	14	8
4	夫・パートナー等が家事・育児・介護などを分担してくれないから	1	2	6	10	6	10
5	通勤時間が長いから	12	5	8	4	6	2
6	その他	3	2	6	4	6	10

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

問 12 あなたの職場では、性別による処遇の違いを感じますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	男性の方が優遇されている	10	5	9	17	16	19
2	どちらかと言えば男性の方が優遇されている	12	10	10	19	16	24
3	どちらかと言えば女性の方が優遇されている	3	7	6	1	5	5
4	女性の方が優遇されている	3	4	2	2	3	1
5	性別による差はない	37	35	35	35	41	50
6	わからない	6	5	11	8	16	12
	n =	71	66	73	82	97	111

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	男性の方が優遇されている	14.1	7.6	12.3	20.7	16.5	17.1
2	どちらかと言えば男性の方が優遇されている	16.9	15.2	13.7	23.2	16.5	21.6
3	どちらかと言えば女性の方が優遇されている	4.2	10.6	8.2	1.2	5.2	4.5
4	女性の方が優遇されている	4.2	6.1	2.7	2.4	3.1	0.9
5	性別による差はない	52.1	53.0	47.9	42.7	42.3	45.0
6	わからない	8.5	7.6	15.1	9.8	16.5	10.8
	合計	100	100	100	100	100	100

問 12 で 1～4 を選んだ方におたずねします。

問 13 具体的に男女間で差があると感じることは、次のどちらですか。
(あてはまるもの2つ以内に○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	昇進・昇格に差がある	12	9	12	15	18	19
2	給与に差がある	9	7	6	16	15	23
3	能力を正當に評価されない	5	5	7	9	9	15
4	責任ある仕事を任されないなど、配置や業務分担に差がある	7	4	2	7	11	7
5	教育・訓練を受ける機会が少ない	1	-	1	1	3	3
6	結婚や出産すると仕事を続けにくい	10	15	7	11	9	9
7	その他	-	1	4	1	1	1

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	昇進・昇格に差がある	42.9	34.6	44.4	38.5	45.0	38.8
2	給与に差がある	32.1	26.9	22.2	41.0	37.5	46.9
3	能力を正當に評価されない	17.9	19.2	25.9	23.1	22.5	30.6
4	責任ある仕事を任されないなど、配置や業務	25.0	15.4	7.4	17.9	27.5	14.3
5	教育・訓練を受ける機会が少ない	3.6	-	3.7	2.6	7.5	6.1
6	結婚や出産すると仕事を続けにくい	35.7	57.7	25.9	28.2	22.5	18.4
7	その他	-	3.8	14.8	2.6	2.5	2.0

ここからは **現在、収入を伴う仕事をしていない方** におたずねします。

問 14 あなたは過去に、収入を伴う仕事をしていたことがありますか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	ある	36	70	80	77	95	109
2	ない	11	10	3	4	2	3
	n =	47	80	83	81	97	112

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	ある	76.6	87.5	96.4	95.1	97.9	97.3
2	ない	23.4	12.5	3.6	4.9	2.1	2.7
	合計	100	100	100	100	100	100

問 15 あなたが仕事を辞めた時期はいつですか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	結婚を機に辞めた	7	21	25	26	24	37
2	第1子の妊娠・出産・育児を機に辞めた	20	28	36	17	37	22
3	第2子以降の妊娠・出産・育児を機に辞めた	0	1	8	5	4	1
4	家族の介護を機に辞めた	1	3	1	2	3	9
5	家族の転勤・転居を機に辞めた	0	3	2	3	6	14
6	雇用契約の満了を機に辞めた	1	6	1	5	7	12
7	その他	7	8	7	19	14	14
	n =	36	70	80	77	95	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	結婚を機に辞めた	19.4	30.0	31.3	33.8	25.3	33.9
2	第1子の妊娠・出産・育児を機に辞めた	55.6	40.0	45.0	22.1	38.9	20.2
3	第2子以降の妊娠・出産・育児を機に辞めた	0.0	1.4	10.0	6.5	4.2	0.9
4	家族の介護を機に辞めた	2.8	4.3	1.3	2.6	3.2	8.3
5	家族の転勤・転居を機に辞めた	0.0	4.3	2.5	3.9	6.3	12.8
6	雇用契約の満了を機に辞めた	2.8	8.6	1.3	6.5	7.4	11.0
7	その他	19.4	11.4	8.8	24.7	14.7	12.8
	合計	100	100	100	100	100	100

問 16 仕事を辞めてからどのくらいの期間がありますか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	1年未満	18	26	11	10	5	1
2	1年以上3年未満	16	28	33	12	7	12
3	3年以上5年未満	2	11	13	19	6	9
4	5年以上10年未満	0	5	20	24	28	26
5	10年以上	0	0	3	12	49	61
	n =	36	70	80	77	95	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	1年未満	50.0	37.1	13.8	13.0	5.3	0.9
2	1年以上3年未満	44.4	40.0	41.3	15.6	7.4	11.0
3	3年以上5年未満	5.6	15.7	16.3	24.7	6.3	8.3
4	5年以上10年未満	0.0	7.1	25.0	31.2	29.5	23.9
5	10年以上	0.0	0.0	3.8	15.6	51.6	56.0
	合計	100	100	100	100	100	100

問 17 あなたが仕事を辞めた主な理由は何ですか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから	10	17	18	13	15	14
2	仕事を続けるよりも家事・育児・介護に専念したかったから	6	20	38	21	37	38
3	家族の転勤、転居があったから	3	10	7	13	14	19
4	自分の健康上の理由のため	8	12	13	17	15	21
5	仕事内容や雇用契約の条件が合わなかった	5	5	0	7	9	11
6	その他	4	6	4	6	5	6
	n =	36	70	80	77	95	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから	27.8	24.3	22.5	16.9	15.8	12.8
2	仕事を続けるよりも家事・育児・介護に専念したかったから	16.7	28.6	47.5	27.3	38.9	34.9
3	家族の転勤、転居があったから	8.3	14.3	8.8	16.9	14.7	17.4
4	自分の健康上の理由のため	22.2	17.1	16.3	22.1	15.8	19.3
5	仕事内容や雇用契約の条件が合わなかった	13.9	7.1	0.0	9.1	9.5	10.1
6	その他	11.1	8.6	5.0	7.8	5.3	5.5
	合計	100	100	100	100	100	100

問17で「1. 仕事を続けたかったが、家事・育児・介護に専念せざるを得ない状況だったから」を選んだ方におたずねします。

問18 家事・育児・介護に専念せざるを得なかった理由は何ですか。

(あてはまるもの2つ以内に○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	自分の働き方(長時間労働など)では、両立ができなかったから	4	8	11	8	5	10
2	両立を支援する勤務制度がなかったから	1	10	6	2	5	2
3	両立を支援する勤務制度はあったが、利用できなかった(利用しづらかった)から	1	2	-	-	1	1
4	通勤時間が長く、負担だったから	1	4	1	1	4	1
5	夫・パートナー等が家事・育児・介護を分担できなかったから	1	3	5	2	5	4
6	仕事を続けることに夫・パートナー等の理解が得られなかったから	2	-	1	3	2	1
7	その他	2	1	1	-	2	1

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	自分の働き方(長時間労働など)では、両立ができなかったから	40.0	47.1	61.1	61.5	33.3	71.4
2	両立を支援する勤務制度がなかったから	10.0	58.8	33.3	15.4	33.3	14.3
3	両立を支援する勤務制度はあったが、利用で	10.0	11.8	-	-	6.7	7.1
4	通勤時間が長く、負担だったから	10.0	23.5	5.6	7.7	26.7	7.1
5	夫・パートナー等が家事・育児・介護を分担	10.0	17.6	27.8	15.4	33.3	28.6
6	仕事を続けることに夫・パートナー等の理解	20.0	-	5.6	23.1	13.3	7.1
7	その他	20.0	5.9	5.6	-	13.3	7.1

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

問19 あなたはこれまでフルタイム※で働いたことがありますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員としてフルタイムで働いたことがある	29	48	64	59	71	91
2	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員としてフルタイムで働いた	2	16	9	13	17	12
3	自営業・家族従業員としてフルタイムで働いたことがある	1	1	0	0	0	2
4	フルタイムで働いたことはない	4	5	7	5	7	4
	n =	36	70	80	77	95	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員としてフルタイムで働いたことがある	80.6	68.6	80.0	76.6	74.7	83.5
2	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員としてフルタイムで働いた	5.6	22.9	11.3	16.9	17.9	11.0
3	自営業・家族従業員としてフルタイムで働いたことがある	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	1.8
4	フルタイムで働いたことはない	11.1	7.1	8.8	6.5	7.4	3.7
	合計	100	100	100	100	100	100

※フルタイム…概ね週5日、1日8時間程度

問 20 あなたが働いていた時の最も高い年収は次のどちらですか。

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	130 万円未満	6	9	11	7	9	4
2	130 万円以上300 万円未満	18	21	24	31	31	35
3	300 万円以上500 万円未満	10	33	35	32	42	43
4	500 万円以上700 万円未満	1	2	7	3	4	8
5	700 万円以上1,000 万円未満	0	0	0	1	0	1
6	1,000 万円以上	0	0	0	0	1	1
7	わからない	1	5	3	3	8	17
	n =	36	70	80	77	95	109

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	130 万円未満	16.7	12.9	13.8	9.1	9.5	3.7
2	130 万円以上300 万円未満	50.0	30.0	30.0	40.3	32.6	32.1
3	300 万円以上500 万円未満	27.8	47.1	43.8	41.6	44.2	39.4
4	500 万円以上700 万円未満	2.8	2.9	8.8	3.9	4.2	7.3
5	700 万円以上1,000 万円未満	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.9
6	1,000 万円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.9
7	わからない	2.8	7.1	3.8	3.9	8.4	15.6
	合計	100	100	100	100	100	100

問 21 あなたは今後、仕事に就きたいと思いますか。(1つに○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	すぐにも仕事に就きたい、または求職中である	12	17	7	12	7	9
2	現在抱えている不安や問題が解決されれば、仕事に就きたい	12	28	25	32	35	30
3	今すぐにはではないが、いずれは仕事に就きたい	19	29	44	29	36	43
4	今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がない	4	6	7	8	19	30
	n =	47	80	83	81	97	112

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	すぐにも仕事に就きたい、または求職中である	25.5	21.3	8.4	14.8	7.2	8.0
2	現在抱えている不安や問題が解決されれば、仕事に就きたい	25.5	35.0	30.1	39.5	36.1	26.8
3	今すぐにはではないが、いずれは仕事に就きたい	40.4	36.3	53.0	35.8	37.1	38.4
4	今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がない	8.5	7.5	8.4	9.9	19.6	26.8
	合計	100	100	100	100	100	100

問 22 あなたが、（再び）働きたいと思う理由は何ですか。

（あてはまるもの2つ以内に○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家計のため	30	55	58	58	56	47
2	経済的に自立したいから	20	28	27	24	29	29
3	やりたい仕事があるから	4	5	5	2	3	3
4	自分の能力や資格を生かしたいから	3	8	10	5	8	10
5	社会とのつながりを持ちたいから	6	17	14	18	19	10
6	時間に余裕があるから	4	7	7	6	10	14
7	その他	1	2	2	-	1	2

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	家計のため	69.8	74.3	76.3	79.5	71.8	57.3
2	経済的に自立したいから	46.5	37.8	35.5	32.9	37.2	35.4
3	やりたい仕事があるから	9.3	6.8	6.6	2.7	3.8	3.7
4	自分の能力や資格を生かしたいから	7.0	10.8	13.2	6.8	10.3	12.2
5	社会とのつながりを持ちたいから	14.0	23.0	18.4	24.7	24.4	12.2
6	時間に余裕があるから	9.3	9.5	9.2	8.2	12.8	17.1
7	その他	2.3	2.7	2.6	-	1.3	2.4

問 23 あなたが今、（再び）働き始める場合、どのような働き方（雇用形態）を望みますか。また、将来的にどのような働き方を望みますか。それぞれ1つを選び、右の回答欄にご記入ください。

<直近に希望する雇用形態>

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	8	9	7	7	2	2
2	正規の社員・職員で短時間勤務	7	10	2	5	10	8
3	パート・アルバイト	22	45	63	51	58	60
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	2	3	0	2	0	1
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	1	2	2	5	5	7
6	起業家（法人を設立する）	0	2	0	0	0	0
7	個人事業主・フリーランス	2	0	2	3	1	4
8	その他	1	3	0	0	2	0
	n =	43	74	76	73	78	82

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	18.6	12.2	9.2	9.6	2.6	2.4
2	正規の社員・職員で短時間勤務	16.3	13.5	2.6	6.8	12.8	9.8
3	パート・アルバイト	51.2	60.8	82.9	69.9	74.4	73.2
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	4.7	4.1	0.0	2.7	0.0	1.2
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	2.3	2.7	2.6	6.8	6.4	8.5
6	起業家（法人を設立する）	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0
7	個人事業主・フリーランス	4.7	0.0	2.6	4.1	1.3	4.9
8	その他	2.3	4.1	0.0	0.0	2.6	0.0
	合計	100	100	100	100	100	100

<将来に希望する雇用形態>

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	13	20	20	19	10	9
2	正規の社員・職員で短時間勤務	11	18	7	8	16	13
3	パート・アルバイト	8	27	40	31	35	42
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	4	4	1	5	2	4
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	0	3	3	4	7	6
6	起業家（法人を設立する）	3	1	0	0	0	0
7	個人事業主・フリーランス	3	0	5	6	8	8
8	その他	1	1	0	0	0	0
	n =	43	74	76	73	78	82

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	正規の社員・職員でフルタイム勤務	30.2	27.0	26.3	26.0	12.8	11.0
2	正規の社員・職員で短時間勤務	25.6	24.3	9.2	11.0	20.5	15.9
3	パート・アルバイト	18.6	36.5	52.6	42.5	44.9	51.2
4	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員でフルタイム勤務	9.3	5.4	1.3	6.8	2.6	4.9
5	派遣・嘱託・契約・非常勤などの従業員で短時間勤務	0.0	4.1	3.9	5.5	9.0	7.3
6	起業家（法人を設立する）	7.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
7	個人事業主・フリーランス	7.0	0.0	6.6	8.2	10.3	9.8
8	その他	2.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	合計	100	100	100	100	100	100

問 24 あなたが今後、仕事をしようとする上で不安に思うことや問題になることは何ですか。（あてはまるもの2つ以内に○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	夫・パートナー等が家事・育児・介護などを分担してくれるか	10	21	15	15	17	13
2	家事・育児・介護と両立できる働き方ができるか	24	42	49	32	41	24
3	離職期間が長いこと	9	8	20	18	30	29
4	自分の体力・健康	11	26	25	37	30	52
5	保育サービス、介護サービスなどが利用できるか	4	11	10	6	2	1
6	子どもの育ちへの影響	5	11	18	10	9	1
7	その他	-	2	-	1	2	1
8	特にない	4	1	-	3	4	5

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	夫・パートナー等が家事・育児・介護などを分担してくれるか	23.3	28.4	19.7	20.5	21.8	15.9
2	家事・育児・介護と両立できる働き方ができるか	55.8	56.8	64.5	43.8	52.6	29.3
3	離職期間が長いこと	20.9	10.8	26.3	24.7	38.5	35.4
4	自分の体力・健康	25.6	35.1	32.9	50.7	38.5	63.4
5	保育サービス、介護サービスなどが利用できるか	9.3	14.9	13.2	8.2	2.6	1.2
6	子どもの育ちへの影響	11.6	14.9	23.7	13.7	11.5	1.2
7	その他	-	2.7	-	1.4	2.6	1.2
8	特にない	9.3	1.4	-	4.1	5.1	6.1

※「夫・パートナー等」は、親やきょうだい等の親族を含みます

問 25 あなたが今後、仕事を決める上で重視することは何ですか。

(あてはまるもの2つ以内に○)

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	職種や業務内容	17	35	41	33	42	42
2	給与額	17	31	14	21	14	19
3	勤務条件（勤務日数、勤務時間など）	22	40	62	45	55	51
4	両立を支援する勤務制度を利用できるか	8	12	16	14	13	12
5	通勤時間や通勤距離	9	12	12	18	19	27
6	その他	-	-	-	-	-	1

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	職種や業務内容	39.5	47.3	53.9	45.2	53.8	51.2
2	給与額	39.5	41.9	18.4	28.8	17.9	23.2
3	勤務条件（勤務日数、勤務時間など）	51.2	54.1	81.6	61.6	70.5	62.2
4	両立を支援する勤務制度を利用できるか	18.6	16.2	21.1	19.2	16.7	14.6
5	通勤時間や通勤距離	20.9	16.2	15.8	24.7	24.4	32.9
6	その他	-	-	-	-	-	1.2

問 21 で「4. 今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がない」を選んだ方におたずねします。

問 26 今後も仕事に就くつもりはない、就く必要がないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの2つ以内に○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	経済的に働く必要がないから	2	2	1	2	9	8
2	今後も家事・育児・介護などに専念したいから	-	2	4	6	5	12
3	家事・育児・介護などに専念せざるを得ないから	-	2	1	-	2	2
4	地域活動、PTA活動、ボランティアなどをやりたいから	-	-	-	-	-	1
5	自分が望む仕事に就けそうにないから	2	-	-	-	3	6
6	自分の体力・健康面に不安があるから	-	2	4	2	8	13
7	その他	-	-	-	-	-	-

No.	カテゴリ	%					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	経済的に働く必要がないから	50.0	33.3	14.3	25.0	47.4	26.7
2	今後も家事・育児・介護などに専念したいから	-	33.3	57.1	75.0	26.3	40.0
3	家事・育児・介護などに専念せざるを得ないから	-	33.3	14.3	-	10.5	6.7
4	地域活動、PTA活動、ボランティアなどをやりたいから	-	-	-	-	-	3.3
5	自分が望む仕事に就けそうにないから	50.0	-	-	-	15.8	20.0
6	自分の体力・健康面に不安があるから	-	33.3	57.1	25.0	42.1	43.3
7	その他	-	-	-	-	-	-

全ての方（収入を伴う仕事をしている方、収入を伴う仕事をしていない方）におたずねします。

問 27 横浜市内の男女共同参画センターでは、キャリア・カウンセリングやセミナーなど、女性の再就職、転職等の相談・支援を行う「女性としごと応援デスク」を設置しています。あなたは、このような就労相談窓口が身近にあったら利用したいと思いますか。（1つに○）

No.	カテゴリ	件数					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	利用したい	23	19	26	20	18	23
2	今は必要ないが、今後利用するかもしれない	50	80	63	81	100	113
3	利用するつもりはない	31	25	39	33	35	46
4	わからない	14	22	28	29	41	41
	n =	118	146	156	163	194	223

No.	カテゴリ	(全体) %					
		20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
1	利用したい	19.5	13.0	16.7	12.3	9.3	10.3
2	今は必要ないが、今後利用するかもしれない	42.4	54.8	40.4	49.7	51.5	50.7
3	利用するつもりはない	26.3	17.1	25.0	20.2	18.0	20.6
4	わからない	11.9	15.1	17.9	17.8	21.1	18.4
	合計	100	100	100	100	100	100

【女性としごと応援デスク】 (<https://www.women.city.yokohama.jp/ouen-desk/>)

ブランクや子育て・介護との両立の不安、復職準備、今後の働き方や転職に関するご相談など、キャリアコンサルタントがじっくり伺い、道すじを一緒に考える「キャリア・カウンセリング」などを無料で実施しています。

女性 の 就 業 ニ ー ズ 調 査

報 告 書

令 和 元 年 度

発 行 横浜市政策局男女共同参画推進課
〒231-0017 横浜市中区港町1-1
電 話 045 (671) 2017
F A X 045 (663) 3431
